

平成 28 年度

## 事 業 報 告

### 事業指針にもとづく取り組み

国立市社会福祉協議会は、社会福祉法第 109 条にもとづき、地域福祉を推進する中核機関たる民間の福祉団体として昭和 42 年に発足し、昭和 46 年に社会福祉法人の認可を受けました。多くの市民参加を得ながら、福祉のまちづくりを推進していくとともに、地域の支えあいを支援していくため、ボランティア活動の推進、高齢者・しょうがい者・児童・低所得世帯等を対象とした、さまざまな福祉サービスを提供しています。

平成 27 年度からは生活困窮者自立支援法が完全施行となり、本会では家計相談支援事業を受託し、生活に困窮する市民の諸課題の解決と自立に向けての支援に取り組むとともに、改正介護保険法の施行という大きな動きやさまざまな環境の変化の中で、地域における福祉課題の発見、その解決への取り組み、さらに発見から解決に至る過程そのものに積極的な地域住民の参画を促進していくことが求められており、本会では平成 28 年 4 月から C S W（コミュニティーソーシャルワーカー）を 1 名増員しました。

C S W が担当するエリアを拡充し、制度の狭間にある方への個別支援にとり組むとともに、小地域福祉活動においても取り組むエリアを拡充し活動を展開することで、地域課題の発見、解決や新たな地域資源の開発等や、関係機関と連携・協働しながらの住民同士によるつながりあい、支えあいなどの住民福祉活動をすすめています。

また、平成 28 年度は第Ⅱ期国立市地域福祉活動計画の評価を行うとともに、今後 10 年度のくにたちの地域福祉活動についてのあり方や目標について検討し、第Ⅲ期国立市地域福祉活動計画を策定するために委員会を設置し、作業を進めています。

そして、社会福祉法人も社会福祉を取り巻く環境の変化からそのあり方が問われ、社会福祉法人の地域における公益的な活動の推進、法人組織の体制の整備が求められ、改正社会福祉法にもとづく、平成 29 年度に向けての新しい組織体制づくりを進めてきました。

また、熊本地震をはじめ、大規模な自然災害が発生しており、本会では義援金等の被災地への支援に取り組むとともに、防災等の意識向上に向けた取り組みを進めています。

本会事業の推進にあたっては、国立市をはじめ、市内の関係機関、施設、団体等の連携を図りながら、上述した、地域のささえあい、福祉のまちづくり、市民が主体となった地域福祉に努めています。

ここで、平成 28 年度の事業を取りまとめ、報告いたします。

# 法人の運営

## 1. 理事会

報告項目	実施状況
第1回 5月27日 (13/15名出席)	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業報告について</li> <li>・平成27年度決算報告について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第1次）案について</li> <li>・その他</li> </ul>
第2回 9月26日 (14/15名出席)	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会事務決裁及び専決等に関する規程の一部を改正する規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会非常勤職員等の就業規則の一部を改正する規則（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会くにたちみまもりつながり事業「くにたちエールネット」実施要綱（案）の一部改正する要綱（案）について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第2次）案について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会法人後見業務に係る後見人等候補者の受任について</li> <li>・その他</li> </ul>
第3回 12月13日 (13/13名出席)	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会定款の全部を改正する定款（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会細則（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第3次）案について</li> </ul>
第4回 2月27日 (13/15名出席)	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会第23期副会長の補充選任について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会理事等選任規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会評議員選任規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会役員等選任規程の廃止について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会役員等選任要綱の廃止について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会第24期評議員の候補者名簿（案）について</li> </ul>

<p>第5回 3月29日 (14/15名出席)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会常勤嘱託員の雇用及び設置に関する規程の一部を改正する規程（案）について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第4次）案について</li> </ul> <p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程（案）について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第5次）案について</li> <li>・平成29年度事業計画（案）について</li> <li>・平成29年度資金収支予算（案）について</li> </ul>
---------------------------------	---

※出席には欠席届提出理事を含む

## 2. 評議員会

報告項目	実施状況
<p>第1回 5月27日 (22/37名出席)</p>	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業報告について</li> <li>・平成27年度決算報告について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第1次）案について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第2回 9月26日 (24/37名出席)</p>	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第2次）案について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第3回 12月13日 (25/35名出席)</p>	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会定款の全部を改正する定款（案）について</li> <li>・平成28年度資金収支補正予算（第3次）案について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会第23期理事の補充選任について</li> <li>・その他</li> </ul>
<p>第4回 2月27日 (25/35名出席)</p>	<p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会理事等選任規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会評議員等選任規程（案）について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会役員等選任規程の廃止について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会役員等選任要綱の廃止について</li> <li>・社会福祉法人国立市社会福祉協議会第24期理事・監事選考委員会の設置について</li> </ul>

第5回 3月29日 (25/35名出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度資金収支補正予算(第4次)案について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>議事等 報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度資金収支補正予算(第5次)案について</li> <li>・平成29年度事業計画(案)について</li> <li>・平成29年度資金収支予算(案)について</li> <li>・その他</li> </ul>
-------------------------	--

### 3. 監査等

報告項目	実施状況
5月23日	監事による監査を実施。平成27年度事業監査、会計監査。
11月21日	監事による監査を実施。平成28年度上半期事業監査、会計監査。

### 4. 三役会議

報告項目	実施状況
通年	理事会、評議員会への提出案件、国立市敬老大会の記念品の選定、社会福祉法改正への対応について協議等。会議6回。

### 5. 理事・監事選考委員会

報告項目	実施状況
選考委員会の設置	平成29年度第1回定時評議員会の開催をもって、第23期理事・監事の任期が満了となるため、第24期役員の発足に向けて、定款及び理事等選任規程に基づき、選考委員会を設置。 選考委員には、平成28年度第4回評議員会で選任された5名の委員が就任。
理事・監事選考委員会 第1回 3月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選考委員会の設置について</li> <li>・選考委員会委員長の選出について</li> <li>・第24期理事・監査の推進依頼先及び候補者について</li> </ul>

### 6. 評議員選任解任委員会

報告項目	実施状況
選任解任委員会の設置	社会福祉法の改正により、平成29年3月31日をもって、第23期評議員の任期満了となるため、平成29年4月1日からの新評議員の選任について、定款及び評議員選任解任委員会細則に基づき、選任解任委員会を設置。 選任解任委員には、平成28年度第3回理事会で選任された6名の委員が就任。
評議員選任解任委員会 第1回 3月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任解任委員会の設置について</li> <li>・選任解任委員会委員長の選出について</li> <li>・第24期評議員候補者名簿について</li> </ul>

## 7. 会長用務

報 告 項 目	実 施 状 況
各地域団体総会等出席	5/15 国立市民謡連盟第 80 回記念大会
	5/19 国立市民生委員・児童委員協議会日帰り視察研修
	5/21 国立市吟詠連盟第 29 回吟詠大会
	5/23 国立市老人クラブ連合会定期総会
	5/24 国立市商工会第 54 回通常総代会
	6/ 5 明るい社会をつくる国立市民の会第 37 回定時総会
	6/24 国立市シルバー人材センター定時総会
	7/ 1 第 1 回国立市民生委員推薦会
	7/19 第 2 回国立市民生委員推薦会
	8/26 共同募金理事会
	8/29 北多摩西部ブロック社会福祉協議会会長事務局長会
	9/30 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会
	10/1 国立市老人クラブ連合会「軽スポーツ大会」
	10/13~14 国立市民生委員・児童委員協議会一泊研修
	10/25 立川消防署住宅防火等推進協議会
	10/30 社会を明るくする運動講演会
	11/16 平成 28 年度区市町村部会
	11/19 国立市明社チャリティ・カラオケ大会
	12/2 国立市民生委員・児童委員協議会歓送迎会
	1/10 国立市シルバー人材センター新年顔合わせ会
	1/10 平成 29 年まちづくり四団体新年賀詞交歓会
	1/20 国立市ゲートボール連盟新年祝賀会
	1/20 国立市老人クラブ連合会新年交歓会
	2/16 北多摩西部ブロック社会福祉協議会会長事務局長会
	3/27 第 3 回国立市民生委員推薦会



▲ 監査の様子



▲ 理事会の様子



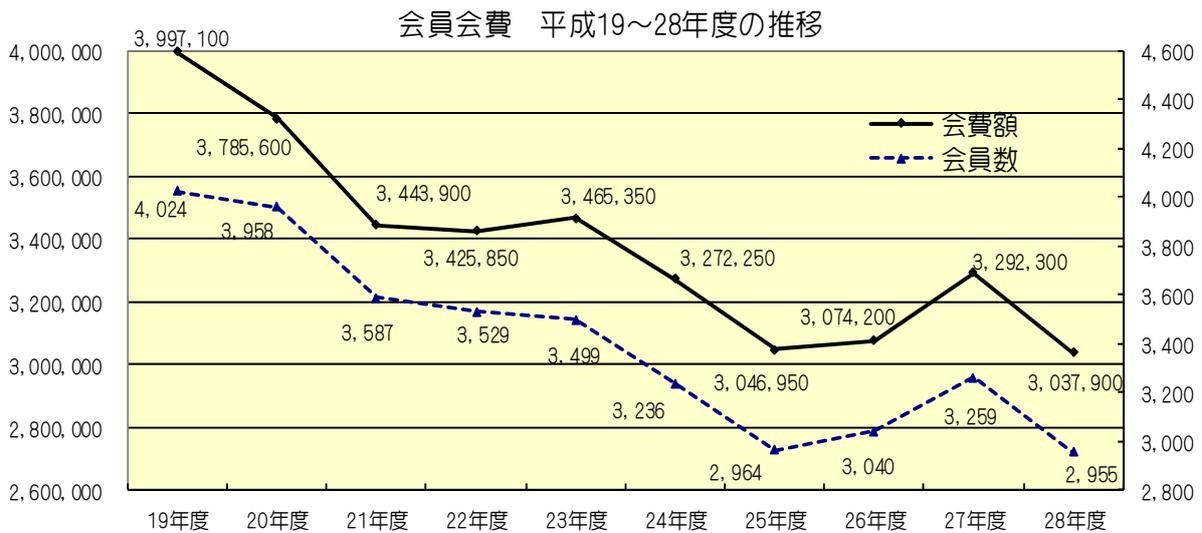
▲ 評議員会の様子

# 社会福祉事業区分

## 1) 法人運営事業サービス区分

### 1. 社会福祉協議会の基盤強化を推進します。

報告項目	実施状況
会員募集の実施	福祉のまちづくりを推進することを目的に、本会会員加入した会費が福祉事業の活動財源となるため年間で会員加入を実施。
会員会費増強運動の実施	4・5月、民生・児童委員、自治会役員等の地域の協力者を得て、地域全域で増強運動を展開。(別紙、会員会費の加入・納入状況参照) 9月、市内の施設、団体向けに会員加入運動を実施。
会員会費制度の説明PR強化	ふるさとサロンや各イベント等で会員制度の説明を実施し、本会会員会費制度についての説明PR強化。 4/9 下谷保永楽会・第2永楽会 4/26 手をつなぐ親の会総会 北海道・東北ブロック懇親会 5/31 関東ブロック懇親会 7/19 中部・近畿ブロック懇親会 8/13 子育て部会主催ダンス教室 9/20 中国・四国・九州・海外ブロック懇親会 11/1 趣味の会幹事会 ※上記のほか、4月に市内掲示板に掲示。福祉会館内は適宜掲示。 また、車いす初回利用者やかるがも初回参加者に会員会費制度を説明。



平成 28 年度 会員会費の加入・納入状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）単位：件数は世帯、金額は円

地区	区分	一般世帯 会員	個人会員	特別世帯 会員	法人・団体 会員	合 計	平成 27 年度 合計	前年度 比較▲増減
谷保・青柳・ 石田・泉・矢川	件数	389	135	2	1	527	632	▲105
	金額	396,000	67,500	10,000	5,000	478,500	533,400	▲54,900
東	件数	304	325	7	2	638	653	▲15
	金額	316,000	161,900	41,000	15,000	533,900	549,900	▲16,000
中	件数	170	121	4	3	298	421	▲123
	金額	175,000	60,500	30,000	30,000	295,500	400,500	▲105,000
西	件数	103	63	7	2	175	179	▲4
	金額	103,000	31,500	50,000	20,000	204,500	211,000	▲6,500
北	件数	101	147	1	1	250	281	▲31
	金額	103,000	73,500	5,000	5,000	186,500	214,000	▲27,500
富士見台	件数	46	140	2	0	188	167	21
	金額	49,000	70,000	10,000	0	129,000	126,000	3,000
福祉施設 等	件数	0	42	0	34	76	69	7
	金額	0	21,000	0	320,000	341,000	295,500	45,500
福祉団体 等	件数	43	0	0	19	62	62	0
	金額	43,000	0	0	115,000	158,000	170,000	▲12,000
そ の 他	件数	406	312	23	0	741	795	▲54
	金額	425,000	156,000	130,000	0	711,000	783,000	▲72,000
合 計	件数	1,562	1,285	46	62	2,955	3,259	▲304
	金額	1,610,000	641,900	276,000	510,000	3,037,900	3,282,300	▲244,400

(2)まごころプランの推進

報 告 項 目	実 施 状 況
第三期国立市地域福祉活動 計画策定委員会の設置・運営	第三期国立市地域福祉活動計画策定のため、委員 12 名を委嘱し、委員会 を開催。
第 1 回 7 月 22 日	委員会設置について事務局より趣旨説明／委員自己紹介／正副委員長の 選出／諮問／地域福祉活動計画について／委員会の進め方について
第 2 回 8 月 26 日	「わたしたちのまごころプラン～くにたち福祉活動計画」中核計画（コ アプラン）の評価について①
第 3 回 9 月 23 日	「わたしたちのまごころプラン～くにたち福祉活動計画」基盤整備計画 （ベースプラン）の評価について①
第 4 回 11 月 4 日	「わたしたちのまごころプラン～くにたち福祉活動計画」基盤整備計画

	(ベースプラン) の評価について②
第5回 11月18日	第三期国立市地域福祉活動計画策定について
第6回 12月16日	第三期国立市地域福祉活動計画策定について 基本理念 キーワードの確認
第7回 1月13日	第三期国立市地域福祉活動計画策定について 次期計画について①
第8回 1月27日	第三期国立市地域福祉活動計画策定について 次期計画について②
第9回 3月17日	スケジュール修正案について 第三期国立市地域福祉活動計画策定について 基本計画および実施計画について

(3) 法人研修の実施【総務課総務企画係】

報告項目	実施状況
一般職員基礎研修 職員専門研修	本会職員のスキルアップ等を目的に研修を実施。 ※課ごとの研修内容は別途記載。
法人役職員研修 会員福祉施設・団体との合同 研修	2/24 本会会員福祉施設・団体と本会職員を対象に、会員加入の促進と本会職員の資質向上を目的に合同研修会を開催。 参加者 23名 テーマ：「自分らしく生きることとは」～LGBT当事者の体験を踏まえて～ 講師：高野幸子氏

(4) 衛生委員会の設置・運営

報告項目	実施状況
衛生委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回 事務局長・課長職・係長職による業務打合せ時に実施。</li> <li>・産業医を交えた衛生委員会については3カ月に1回開催。(上半期2回)</li> </ul> <p>6/16 (内容)・職場巡視結果(4月～6月)と改善策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断について</li> <li>・梅雨の時期の過ごし方について</li> <li>・熱中症について</li> </ul> <p>9/15 (内容)・職場巡視結果(7月～9月)と改善策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生週間について</li> <li>・受動喫煙について</li> <li>・結核について</li> </ul> <p>12/15 (内容)・職場巡視結果(10月～12月)と改善策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病について</li> </ul>

<p>産業医による職場巡視</p> <p>ストレスチェックの導入による、産業医との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬と健康について</li> <li>・その他</li> </ul> <p>3/9 (内容)・職場巡視結果(1月~3月)と改善策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花粉症について</li> <li>・食物アレルギーについて</li> <li>・その他</li> </ul> <p>毎月第3木曜日に産業医による職場巡視を実施。</p> <p>くにたち福祉会館 6/16、9/15、12/15、3/9 に実施</p> <p>国立市障害者センター 4/22、7/28、10/20、1/19 に実施</p> <p>あすなる 5/19、8/18、11/17、2/16 に実施</p> <p>平成27年12月より義務化されたストレスチェックについて、全職員を対象に実施をするとともに産業医の連携を図った。</p>
---	--

(5) 新年交歓会の開催

報告項目	実施状況
新年交歓会の開催	1/10 くにたち福祉会館 4階大ホールにて開催。76名参加。

(6) 苦情解決に関する体制の整備

報告項目	実施状況
苦情受付件数	苦情解決システム実施要綱にもとづく苦情の申し立て0件。

(7) 国立市社会福祉協議会職員連絡会の運営

報告項目	実施状況
国立市社会福祉協議会職員連絡会運営委員会の開催	第3期国立市社会福祉協議会職員連絡会運営委員会が発足。局内報の発行や交流会・研修会の開催について検討。(4/19、5/10、6/14、7/12、8/10、9/28、10/20、11/17、12/15、1/12、3/6開催)
局内報の発行	職員向けに職場内の交流及び連携を促すために広報誌を作成、配布。6月、10月、2月に発行。
交流会の開催	7/19 職員同士の交流を図ることを目的に交流会を実施。14名参加。 1/27 職員同士の交流を図ることを目的に交流会を実施。26名参加。
研修会の開催	あすなるにボランティアとして来ているハンドマッサージの藤井麻由美氏を講師に迎え、職員のためのハンドマッサージ実践講座を11/4に開催。

## 2) 地域福祉事業サービス区分

### 1. 広報事業を推進します。

#### (1) 法人ホームページの運営

報告項目	実施状況
ウェブサイトの運営	新着情報・イベント情報等は担当職員が随時更新。
『Smile Photo for KUNITACHI ～笑顔の写真～』（ホームページ掲載写真の市民公募、掲載）	トップメニューに掲載する写真データを、「Smile for Kunitachi～笑顔の写真公募」と題して公募、市民参加を図る。5件5作品の応募があり、掲載。
アクセス件数	平成28年4月1日から平成29年3月31日時点の累計アクセス数 56,088件。
法人 Facebook 運用	法人の日々の活動やイベント情報等を随時発信。「いいね」193件。

#### (2) 広報紙の編集・発行

報告項目	実施状況
5月5日号 (No. 261)	発行部数 40,940部、掲載内容は【みんなで福祉のまちづくり 平成28年度会員募集/国立市社会福祉協議会の平成28年度事業計画・予算が決定/高齢者在宅サービスセンター事業終了のお知らせ/ボランティアセンターからのお知らせ/子育てひろば「かるがも」/つどおう! 2016 くにたち福祉のつどい 実行委員募集/手話講習会の受講生を追加募集します/福祉用具リサイクル情報提供事業/敬老大会は6月開催予定でのご案内状が送られます!/60歳からのいきいきライフ なごみへようこそ/相談一覧/国立市社会福祉協議会チャリティ公演 松橋礼香 津軽三味線コンサート/くにたちの西がいちばん! プロジェクト 「西のまち会議」を開催!/CSW がいく～其の六/子育て応援のWEBサイト「すくすやすっきり」ができあがりました/東日本大震災等による被災者・被災地の支援報告/平成28年熊本地震義援金受付窓口について/「さくらフェスティバル」へのご協力ありがとうございました/地域福祉権利擁護事業の利用料の改定について/職員異動のお知らせ/特別世帯会員にご加入いただきました/寄附者一覧・社会福祉協議会会員加入会費納入ご報告】
7月5日号 (No. 262)	発行部数 40,950部、掲載内容は【くにたち みまもり つながり事業 くにたちエールネット/国立市ボランティアセンターからのお知らせ/平成27年度 事業報告、決算報告/子育てひろば「かるがも」/子育て部会主催 ダンス・ダンス教室/Smile Photo for KUNITACHI 2016～笑顔の写真大募集!～/「くにたち福祉のつどい」出演者、作品出展者募集/赤い羽根共同募金 広報ポスター募集/点字講習会 受講生募集/登録試験対策手話講習会 受講生募集/安心サービス協力員さん募集/ゆうゆうクラブ(デイホーム事業)参加者追加募集/手芸材料寄附のお願い/

	<p>福祉用具リサイクル情報提供事業／60歳からのいきいきライフ なごみへようこそ／相談一覧／東地区にもコミュニティソーシャルワーカー配置！！／CSWがいく。～其の七／くにたちの西がいちばん！プロジェクト「西のまち会議」を開催！／バリアフリー映画上映会から平成28年熊本地震と東日本大震災被災地へ送金／「平成28年熊本地震義援金」の募集延長について／喫茶わかばで平成28年熊本地震復興応援新メニューを販売／赤い羽根共同募金 平成29年度使用分地域配分の申請受付／くにたち福祉会館 防水工事のお知らせ／国立市敬老大会が開催されました／特別世帯会員にご加入いただきました／寄附者一覧】</p>
9月5日号 (No. 263)	<p>発行部数 40,980部、掲載内容は【つどおう！2016 第31回くにたち福祉のつどい／赤い羽根共同募金運動が始まります！／第40回ふれあいスポーツのつどい開催／職員募集のお知らせ(産休代替職員)／安心サービス協力会員さん募集／子育てひろば かるがも／歳末たすけあい応援！！ワンコインチャリティイベントの出演者を募集します／くにたちみまもりつながり事業 くにたちエールネット見守り希望者募集(利用料無料)／お子さまの修学・進学を応援します／登録試験対策手話講習会 受講生追加募集／福祉用具リサイクル情報提供事業／60歳からのいきいきライフ なごみへようこそ／相談一覧／ボランティアセンターからのお知らせ／市内3地区で小地域福祉活動を進めています！／CSWが行く～其の八／チャリティ公演にご協力いただきありがとうございました／「平成28年熊本地震義援金」のご協力の報告について／特別世帯会員にご加入いただきました／寄附者一覧】</p>
11月5日号 (No. 264)	<p>発行部数 41,050部、掲載内容は【第42回市民福祉バザー開催／歳末たすけあい運動／くにたち社協会員へご加入いただき、ありがとうございます！／特別世帯会員にご加入いただきました／子育てひろば「かるがも」／家計相談支援事業講演会『あなたの家計は大丈夫？～将来の生活に備えて今できること～』／福祉用具リサイクル情報提供事業／職員募集のお知らせ(産休代替及び非常勤職員)／安心サービスをご利用ください／60歳からのいきいきライフ なごみへようこそ／相談一覧／ボランティアセンターからのお知らせ／市内3地区で小地域福祉活動を進めています！／CSWが行く～其の九／つどおう！2016 第31回くにたち福祉のつどいが開催されました／第40回ふれあいスポーツのつどいが開催されました／「平成28年熊本地震義援金」のご協力の報告について／「台風10号、大雨等の災害義援金」のご協力の報告について／寄附者一覧】</p>
1月5日号 (No. 265)	<p>発行部数 40,970部、掲載内容は【新春！年男！年女！2017～酉年のみなさんに今年の抱負を語っていただきました～／平成28年度赤い羽根共同募金運動報告／高齢の方・しょうがいのある方の生活をサポート 地域福祉権利擁護事業『生活支援員』大募集！！／市内3地区で小地域福祉活動を進めています！／CSWが行く～其の十／子育てひろば「かるがも」／防災訓練と地震体験／市民福祉バザーにご協力いただきありがとうございました／福祉用具リサイクル情報提供事業／60歳からのいきいきラ</p>

	イフ なごみへようこそ／相談一覧／ボランティアセンターからのお知らせ／謹んで新年のご挨拶を申し上げます／新春恒例！クロスワードパズル／くにたち社協の会員のご加入ありがとうございました／寄附者一覧】
3月5日号 (No. 266)	発行部数 40,990 部、掲載内容は【みんなで福祉のまちづくり！会員募集／クロスワードパズル正解発表／平成 28 年度歳末たすけあい運動募金報告／平成 28 年度赤い羽根共同募金の報告／バリアフリー映画上映会／子育てひろば「かるがも」／平成 29 年度手話講習会受講生募集／市民福祉講座「笑って学べる！！落語で学ぶ～相続・遺言～」／掘り出し物を見つけに来てみませんか／安心サービス協力会員さん募集／福祉用具リサイクル情報提供事業／60 歳からのいきいきライフ なごみへようこそ／相談一覧／ボランティアセンターからのお知らせ／市内 3 地区で小地域福祉活動を進めています！／CSW が行く～其の十一／職員募集のお知らせ／役職員のお知らせ／特別世帯会員にご加入いただきました／寄附者一覧】

(3) くにたちふくしガイドの頒布・改訂版作成

報告項目	実施状況
『くにたちふくしガイド』頒布	「くにたちふくしガイド 2014-2015」を福祉会館の窓口で頒布。
平成 28 年度改訂版を作成、頒布	「くにたちふくしガイド 2017-2018」を作成に向けて検討を実施。

(4) オリジナルカレンダーの作成・頒布

報告項目	実施状況
『オリジナルカレンダー2017』作成・頒布	オリジナルカレンダーを 700 部作成。歳末たすけあい運動協力者を中心に頒布。

## 2. 市民参加により部会活動を推進します。

### (1) バザー部会の運営

報告項目	実施状況
定例会の開催	7/29 第 1 回 定例会。 さくらフェスティバルの結果報告。市民福祉バザーの開催検討。 2/8 第 2 回 定例会。 次年度さくらフェスティバル参加について。
さくらフェスティバルへの出店	4/2 さくらフェスティバルに参加し、ミニバザーを開催。 当日の売り上げ 92,085 円 (4/3 は雨天のため出店中止。)
第 42 回市民福祉バザーの運営	11/27 第 42 回市民福祉バザーの開催。売上：1,101,583 円 10/18 第 1 回実行委員会開催。 11/8 全体会を開催。 12/19 第 2 回実行委員会開催 (反省会)。

(2)かるがも部会の運営

報 告 項 目	実 施 状 況
定例会の開催	定例会 6回開催 (5/11、7/13、9/14、11/9、1/11、3/8)。
研修会の実施	7/13 国立市子ども家庭支援センターに講師派遣を依頼し、子ども家庭支援センターの機能についてや、くにたちの子育て世代の現状についての研修会を開催。
「かるがも」の運営	子育て支援ひろばかるがもの実施 延べ 203組 409名参加。※別掲

(3)子育て部会の運営

報 告 項 目	実 施 状 況
定例会の開催	定例会 5回開催 (4/13、6/8、10/26、12/14、2/8)
講座の実施	8/13 くにたち福祉会館で、「さあ一緒に踊ろう！夏休みの思い出をつくろうダンス・ダンス教室」を実施。12名（子どもとその保護者）が参加。講師は東京女子体育大学から学生2名に依頼。
先進地視察の実施	1/23 市内の平成28年4月開園したきたひだまり保育園をかるがも部会役員と合同視察。
講演会の実施	2/12 「LINEを通じて、子どもがインターネットを利用する際の注意事項について」の講演会実施。15名参加。講師：LINE株式会社

(4)連絡調整会議の開催

報 告 項 目	実 施 状 況
連絡調整会議の開催	3/24 各部会の部長、副部長が出席し、各部会の情報交換等を目的に連絡調整会議を開催。

3. 福祉のまちづくりのための事業を推進し、地域福祉活動を支援します。

(1)コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置による福祉のまちづくりの推進

①小地域福祉活動の推進

小地域福祉活動の推進は、推進プロジェクトを設置し、取り組みを検討。

本年度より小地域福祉活動の実施地区を西地区に加え、中地区、東地区と範囲を拡大したため、プロジェクトへの参画職員を総務課、福祉事業課職員9名から12名に増やし、各地区4～5名体制による推進プロジェクトチームを組み、各地区での取り組みを検討した。月1回全体での小地域福祉活動の打合せをし、進捗状況の確認等を実施。（全体の打合せ12回実施）

《西地区》

報 告 項 目	実 施 状 況
くにたちの西がいちばん！プロジェクトの組織	小地域福祉活動を西地域住民が主体となり進めていくために、くにたちの西がいちばん！プロジェクトを組織。丁目ごと、2名ずつ世話人を選び、世話人会が発足。

西のまち会議の開催	<p>4/10 今年度の取り組み(案)、西のまち便り(第3号)について 16名参加。</p> <p>5/29 5/15「中央郵政研修センター散策交流ツアーズ」の振り返り、モデル事業の報告書について、「子ども」、「高齢者」、「居場所づくり」、「防災・防犯」各テーマへの具体的な取り組みの検討。 17名参加。</p> <p>6/25 「子どもの見守り」、「防災・防犯」の避難所運営について。 16名参加。</p> <p>8/20 国立市役所福祉総務課より災害時要援護者支援事業の説明、「子どもの見守り」について、7/3 郵政あんずでジャム作り堪能ツアー決算報告、今後の講座の開催内容の検討。 15名参加。</p> <p>10/8 子どもの見守りについて、防災の講座の企画検討。 20名参加。</p> <p>12/10 子どもの見守り、防災について等。 33名参加。</p> <p>1/29 子どもの見守りの報告、西地区で取り組むことのできる防災の取り組み等。 24名参加。</p> <p>2/18 西のひなまつり・西の食卓について、今年度の取り組みの振り返り等。 21名参加。</p> <p>3/12 西のひなまつりの振り返り、今年度の振り返りと来年度に向けて等。 22名参加。</p>
世話人会の開催	全10回開催。西のまち会議の進行についてや情報交換などを行なった。
地域の社会資源を活用したイベントの開催	<p>中央郵政研修センターのご協力を得ながら、地域の顔見知りづくりのイベントを開催。</p> <p>5/15 中央郵政研修センター散策交流ツアーズ～幻の金ランを探して～ 55名参加。その後、懇親会を開催。12名参加。</p> <p>6/12 郵政あんずでジャム作り堪能ツアー～あんず狩り～33名参加。</p> <p>7/3 郵政あんずでジャム作り堪能ツアー～ジャム作り～31名参加。</p> <p>10/9 银杏拾い。12名参加。</p> <p>1/29 菜の花摘み。24名参加。</p> <p>西福祉館運営委員会、くにたちの西がいちばん！プロジェクトが主催、西地区民生委員児童委員と本会が協力し、西のひなまつりを開催。</p> <p>2/25 開催。150名を超える方が来場。おりがみ、くにたちカルタ王決定戦、くにたちクイズ王決定戦等で交流をした。</p>
西のまち便りの発行	くにたちの西がいちばん！プロジェクトの活動報告、地域での取り組みを

西地区内部プロジェクトの 打合せ	掲載し、情報提供をするために、3ヶ月に1回、全4回発行。西福祉館や西地区商店やポスティング等で配布。  全14回実施。職員5名が参加し、西地区での取り組み報告や取り組みの検討等を実施。
---------------------	--

《中地区》

報告項目	実施状況
中地区をつなぐヒトモノコト なか博～中のまち博覧会～の開催	中地区で活動している地域団体、福祉団体に声掛けをし、情報交換の場を設け、地域の人や団体のつながりづくり、小地域福祉活動を進めるきっかけづくりを目的に実施。10/29(土)開催。26団体参加。60名を超える方が来場。
なかなかいいね！なか博プロジェクト事前打合せ	7/25 なか博の開催に向け、中地区民生委員・児童委員に向けて事前の説明を行なった。 9/7 中地区民生委員・児童委員をはじめ、地域の協力者に声をかけ、打合せを実施。なか博の実施内容等の検討、なか博協力者を集め、組織化を行なった。 11/9、12/14、1/18、2/26、3/19 なか博振り返りの会(なかなかいいね(仮))を実施。なか博の振り返り、これからの中地区での取り組みについて検討。
中地区内部プロジェクトの 打合せ	全26回実施。職員5名が参加し、中地区での取り組み報告や取り組みの検討等を実施。

《東地区》

報告項目	実施状況
地域の社会資源との連携によるつながり作りへの取り組み	9/24、25 国立東旭通り商店会と連携し、より多くの高齢者や障害者に地域に出かけてもらいたいという声から夏祭りで使用できる夜店チケットを提供していただき、地域の方たちと協力し配布。  10/23 地域の方から男性高齢者の外出機会を作りたいという声のもと、映写機を使用し16mm映画上映会を開催。今後の小地域福祉活動を展開するきっかけ作りとする。 第1回 映画「町の政治」を上映。20名参加(うち男性参加者2名)。 第2回 次年度4/15実施予定。
東地区内部プロジェクトの 打合せ	全14回実施 職員6名が参加し、東地区での取り組み報告や取り組みの検討等を実施。

②くにたちみまもりつながり事業「くにたちエールネット」の推進

報告項目	実施状況
くにたちエールネット見守り活動員の募集・養成	見守り活動が初めての人から既に見守り活動を実施している人までを対象に「はじめての見守り活動養成講座」(全3回講座。7/25、8/1、8/8開催)を開催。9名参加。うち5名が登録したことにより計14名がくにたち

見守り事業説明会の実施	エールネットの見守り活動員として登録。 6/29 平成 27 年度のはじめての見守り活動講座修了者向けに事業説明会を実施。7 名参加。利用希望者とのマッチング実施。
見守り活動員の組織化	12/13 見守り活動員の活動状況の報告や情報共有、またエールネット事業の今後の展開についての連絡会を開催。12 名参加。
マッチングの状況	希望者 3 名に対して 4 名の活動員が見守り活動中 (1 名対 1 名の見守り 2 組、1 名対 2 名の見守り 1 組)

#### ③地域におけるケース支援会議の実施

報告項目	実施状況
地域におけるケース支援会議の実施	課・係を越えた、横断的な情報共有と連携強化のために、個別ケースに関わっている課・係に呼びかけ、平成 28 年 2 月より毎月 1 回、地域におけるケース支援会議を開催。個別ケースの状況共有や支援困難ケースのケース検討を行った。全 12 回開催。

#### ④小地域の福祉活動を推進する助成事業の開始

報告項目	実施状況
小地域の福祉活動を推進する助成事業	申請 1 件 20,000 円を助成。 申請団体：くにたちの西がいちばん！プロジェクト

#### ⑤CSW（コミュニティソーシャルワーカー）の活動報告

今年度より 1 名増員し、コミュニティソーシャルワーカーを 2 名とした。対象地区も西地区に加え、中地区及び東地区へ広げ、地域支援、個別支援、資源開発(しくみづくり)の 3 つを柱に活動。

報告項目	実施状況
会議・研修等への参加	5/20 生活支援等サービス体制整備研究会 5/26、10/28 国立市子ども家庭支援センター支援ネットワーク連絡会 7/20 まちづくり座談会 7/27、10/6、1/10 地域福祉コーディネーター研修 7/30 自立支援協議会くらし部会 8/10、9/6 子ども食堂 立ち上げ会議 8/31 まちづくりシンポジウム 9/30 認知症サポーター養成講座 5/15 民生委員・児童委員パレード 6/14 子ども朝ごはん実行委員会参加 6/23 一橋大学ヒアリング対応 7/7 富士見台地区民協にて小地域福祉活動等の説明 8/2、8/10、9/16、9/23、12/1、2/16 ひきこもり支援研修 11/26、12/10、12/12 東京都若者社会参加応援事業 訪問支援員実践講座 8/10 子ども食堂打合せ 8/13 国立人倶楽部会議参加

	8/30、9/28、11/7、12/5 スクールソーシャルワーカー情報交換 8/31 まちづくり講演会 9/7 生活支援講演会 10/28 子ども・若者つながり連絡会 11/29 ふくふく窓口との情報交換会 2/19 子どもの心を考える 都民フォーラム「子どもたちの放課後」 3/16 国立市引きこもり対策庁内連絡会 地域包括支援センター窓口会議（全 11 回） 支援調整会議（全 6 回/2 回参加）
--	---

《西・中地区》

報告項目	実施状況
地域支援	西地区は、‘くにたちの西がいちばん！プロジェクト’の世話人会を中心に「西のまち会議」を推進。中地区は、‘なかなかいいね！なか博プロジェクト’を中心に、10/29に中地区をつなぐヒトモノコト なか博～中のまち博覧会～の開催。
個別支援	個別支援の対応実件数 33 件。 個別支援は、高齢者（認知症、ゴミ屋敷等）、ひきこもり、近隣トラブル等を対応。
資源開発	資源開発（しくみづくり）は、活動する中で聞いた声をもとに、平成 27 年度より下記の 2 つに取り組み、活動。 ・地域滞在型相談窓口「西のなんでも相談日」の開設 毎週火曜日の午前 9 時 30 分から 12 時まで西福祉館みんなのお部屋にて実施。 相談対応：13 件（高齢者 8 件、しょうがい 3 件、近隣トラブル 1 件、地域支援 1 件） ・持ち寄りの昼食会「西の食卓」の開催 地域住民の協力を得て毎月第二木曜日に西福祉館みんなのお部屋にて開催（12 回実施、協力者含め延べ 186 名参加）。
地域団体の会議等への出席	地域の会議、集まりに出席し、コミュニティソーシャルワーカー配置の挨拶や活動広報、情報交換等を行なった。

《東地区》

報告項目	実施状況
地域支援	地域支援では東地区の商店会と連携し地域の方たちの外出機会を作ることが目的に、例年開催されている夏祭りの夜店で利用できるチケットを地域の方たちと配布。 また、地域の方からの世代間交流を目的とした居場所、サロンの立上げ支援の実施に向けて地域の社会資源の情報提供や広報、他市の社協サロンへの視察を実施。

個別支援	<p>3/14 昭島市社協 ほっとなひろば視察。</p> <p>個別支援の対応実件数 12件。          近隣トラブルでの相談、中途障害(視力障害)者の日常生活の支援、地域から孤立している精神しょうがい者の地域でのつながり作り、複数課題を抱えた世帯等への対応。</p>
資源開発	<p>資源開発(しくみづくり)では、活動する中で拳がった声をもとに取り組み検討。</p>
地域団体の会議等への出席	<p>地域の会議等へ出席し、コミュニティソーシャルワーカー配置について活動広報や情報交換等を行った。</p> <p>4/21 東地区防災センターご近所さんでレッツゴー利用者に向けて          4/29 国立東南部自治会          5/15 東第二長生会会合          5/20、7/8、8/30、11/18、2/17 東地区民生児童委員協議会 懇談会          5/21、12/6 国立東の会総会          6/4 国立市第三小学校 地域交流会          6/5 東福祉館役員会          6/7 東第一長生会会合          6/14 東旭通り商店会連合会会合          8/24 国立市市議会議員大和氏の活動報告会          8/30 国立市第三小学校教職員との交流会          9/10 東地区環境改善促進会役員会          9/10 東福祉館運営委員会          9/20、11/15 東地区防災センター 運営委員会          10/9 三小防災訓練          3/18 ボランティアセンター主催 「防災まち歩き」参加          3/26 東福祉館文化祭</p>



▲西地区  
西のひなまつりの様子



▲中地区  
なか博の様子



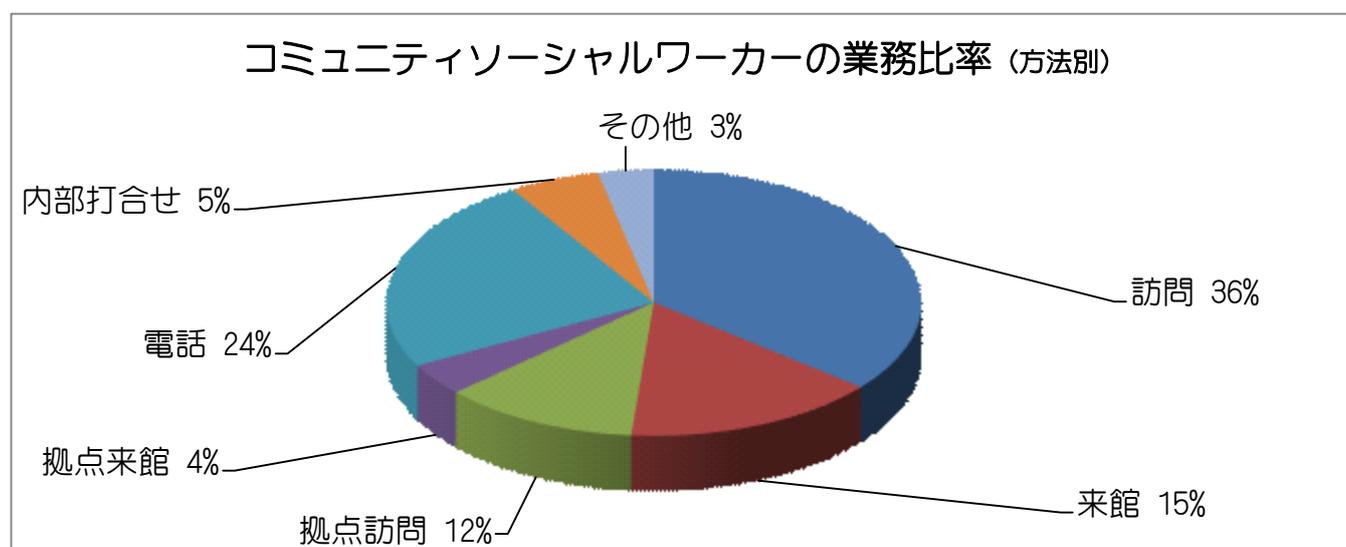
▲東地区  
16mm映画上映会の様子

## コミュニティソーシャルワーカーの業務状況

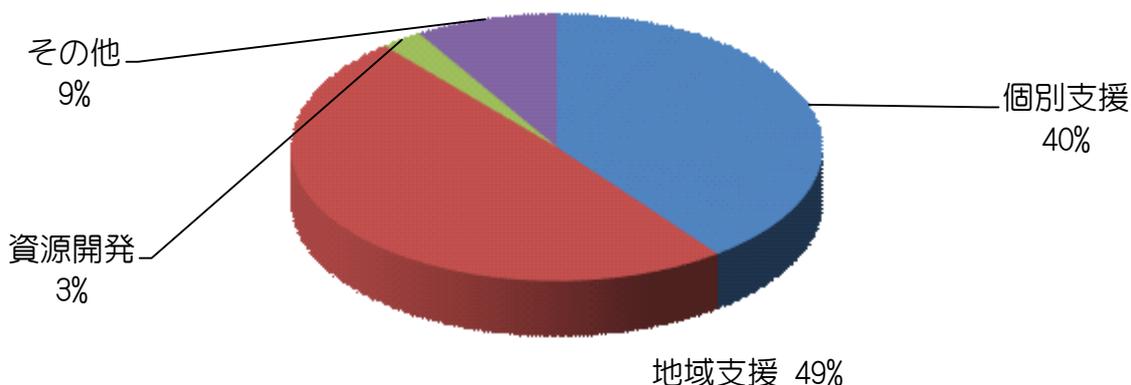
(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

月	個別支援				地域支援			資源開発			その他	方 法						
	関係形成	連絡調整	直接支援	間接支援	関係形成	連絡調整	直接支援	内部への働きかけ	外部への働きかけ	その他	その他	訪問	来館	拠点訪問	拠点来館	電話	内部打合	その他
4月	4	59	8	3	18	52	0	0	3	1	15	31	28	11	7	19	8	1
5月	7	47	14	2	23	55	2	0	3	1	20	63	22	13	7	23	5	2
6月	3	33	15	4	25	43	2	2	0	1	16	45	21	13	3	22	7	0
7月	3	48	12	8	36	65	1	0	0	0	38	55	44	21	5	46	4	3
8月	5	58	8	16	12	85	2	0	1	2	19	59	29	21	4	57	9	3
9月	6	55	22	0	66	124	10	0	2	9	22	105	32	23	5	34	19	3
10月	2	58	6	1	25	103	8	0	0	1	8	77	26	22	11	51	11	5
11月	2	47	6	3	21	36	3	0	2	7	20	37	23	22	3	36	8	4
12月	4	48	6	5	5	35	6	0	7	2	7	33	9	14	3	31	8	2
H29.1月	4	40	41	4	6	56	12	0	1	1	6	54	10	18	11	45	7	12
2月	10	57	30	8	6	73	32	1	8	3	18	81	25	35	13	41	10	21
3月	4	56	32	7	13	43	35	1	0	0	13	54	28	16	4	58	10	9
小計	54	606	200	61	256	770	113	4	27	28	202	694	297	229	76	463	106	65
合計	921				1139			59			202	—						

単位：件



## コミュニティソーシャルワーカーの業務比率



### (2) くにたち福祉のつどい実行委員会への助成・支援

報告項目	実施状況
実行委員会の組織・運営	6月から参加の呼びかけを開始し、66の団体・施設、104名の実行委員会を組織して実施内容を検討。実行委員会を4回開催（6/30、7/27、8/29、9/27）。
「つどおう！2016 第31回くにたち福祉のつどい」の開催	9/10・11くにたち福祉会館全館を会場に開催。9/11にはギター漫談師のひろき師匠によるスペシャル独演会を開催。2日間で延べ2,972名来場。その他、東京YMCA医療福祉専門学校の生徒16名がボランティアとして参加。また、バルーンアートボランティア「you・遊」によるバルーンアートを実施。

### (3) 市民福祉バザーの開催

報告項目	実施状況
実行委員会の組織・運営	バザー部会での検討をもとに、民生・児童委員協議会会長、地区会長、生活福祉部会部員とともに実行委員会を組織し、運営。
第42回市民福祉バザー開催	11/27 くにたち福祉会館1・3・4階を会場に開催。売上：1,101,583円

### (4) チャリティ公演の開催

報告項目	実施状況
実行委員会の組織・運営	社会福祉協議会の自己財源の拡充、広報PRを目的として、平成26年度より退任民生・児童委員9名による実行委員会を組織し、実施内容等を検討。実行委員会4回開催（平成27年11/18、3/28、6/20、7/28）。関係機関等に協力依頼し、チケット販売等を実施。また、公演開催のため、国立市をはじめ関係機関等15団体、企業へ後援を依頼。
チャリティ公演の開催	7/9 津軽三味線奏者の松橋礼香さんの出演協力により、くにたち福祉会館4階大ホールを会場にチャリティ公演を開催。チケット200枚を完売。今年度の純益は、国立市社会福祉協議会の地域福祉事業推進のための寄附及び熊本

その他	<p>県共同募金会へ熊本地震の被災者のために寄附することとして取り組む。売り上げから諸経費を差し引いた純益 327,396 円のうち、196,410 円を社会福祉協議会へ、公演純益 98,206 円と当日の募金箱収入 32,780 円を加え、計 130,986 円を熊本県共同募金会へ寄附。</p> <p>2/1 平成 28 年 11 月に退任した民生委員・児童委員に呼びかけ、次年度に向けての実行委員会を開催。出演者等を検討。</p>
-----	--

(5) 後援・協賛事業の実施

報告項目	実施状況
後援名義の使用承認	福祉団体、住民団体等から申請 6 件を受け、使用を承認。
社会を明るくする運動実施委員会への協賛	6 月

(6) 東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）被災地支援活動、国立市内避難者支援の推進

報告項目	実施状況
交流会の開催	11/12 避難者同士の懇親、近況報告や情報交換のため、交流会「語」を開催。4 名参加。
本会既存事業の活用	<p>昨年度から継続し、本会既存事業においては下記を実施。</p> <p>老人福祉センターの利用登録は市民と同様に受入…2 名登録。</p> <p>喫茶わかばにて飲み物が 1 日につき、1 杯無料サービス。</p>
会議等への参加	<p>6/7、9/28、10/26 国立市による『被災地からの避難者支援連絡会議』 於：国立市役所会議室</p> <p>3/7 避難者状況の確認のための国立市との担当者打合せ。</p> <p>3/13 避難者状況の確認のための国立市との訪問。</p>

4. 高齢者のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。

(1) 高齢者サロン事業の運営

報告項目	実施状況
くにたちふるさとサロン事業の実施	<p>60 歳以上の住民を対象に、“同郷” “ふるさと” をキーワードに仲間づくり、外出の機会づくりを目的に開催。広報紙及びなごみだより紙面にて参加登録者を公募。</p> <p>平成 29 年 3 月 31 日現在の登録者数（合計 366 名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道、東北…登録 74 名 食事会等 3 回、茶話会 3 回、延べ 177 名参加</li> <li>・関東…登録 134 名 食事会等 3 回、茶話会 1 回、旅行 1 回 延べ 212 名参加</li> <li>・甲信越…登録 59 名 食事会等 2 回、茶話会 4 回 旅行 1 回 延べ 94 名参加</li> <li>・中部、近畿…登録 48 名 食事会等 3 回、茶話会 12 回、旅行 2 回 延べ 247 名参加</li> </ul>

<p>くにたちなつメロサロン事業の実施</p>	<p>・中国、四国、九州、海外…登録 51 名          食事会等 2 回、茶話会 12 回、旅行 1 回 延べ 117 名参加</p> <p>2/28 ふるさとサロン全国大会の実施。参加者 172 名          第 1 部 コンサート          「和響テノール×津軽三味線～心に響く日本の歌～」          出演：福居一岳氏、大西貴浩氏</p> <p>第 2 部 ブロック活動報告及び各ブロックでの茶話会</p> <p>60 歳以上の住民を主な対象に、懐かしい童謡、唱歌などの歌唱を通じた仲間づくり、外出の機会づくりのため開催。          6/4 初夏編 131 名、9/3 初秋編 108 名、          12/3 初冬編 142 名、3/4 初春編 145 名参加。</p>
-------------------------	---

(2) 国立市敬老大会事業の共催

報 告 項 目	実 施 状 況
国立市敬老大会の共催	6/11 くにたち市民総合体育館にて、午前は市北部、午後は市南部と 2 回に分けて開催。来場者合計 1,479 人へ記念品（和菓子詰合せ）を配布。

5. しょうがい児・者のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。

(1) 手話講習会の開講

報 告 項 目	実 施 状 況
昼間部 初級クラス “ 中級クラス 夜間部 上級クラス “ 初級クラス “ 中級クラス 登録試験対策クラス	5 月～3 月木曜日午前 35 回開催 受講生 8 人出席率 84.3% 修了生 7 名 5 月～3 月木曜日午前 35 回開催 受講生 9 人出席率 56.2% 修了生 5 名 5 月～3 月木曜日午前 35 回開催 受講生 7 人出席率 75.9% 修了生 5 名 5 月～3 月水曜日夜間 35 回開催 受講生 19 人出席率 59.8% 修了生 14 名 5 月～3 月水曜日夜間 35 回開催 受講生 10 人出席率 69.7% 修了生 7 名 11 月～3 月土曜日午前 11 回開催 受講生 6 人出席率 80.3% 修了生 5 名 ※会場はいずれもくにたち福祉会館 3 階会議室
合同クリスマス会	12/11 くにたち福祉会館大ホールにて。手話講習会受講生、聴覚障害者協会会員、手話サークル会員等の交流を図ることを目的に合同クリスマス会を開催。
外部講師による講演会	聴覚障害者をとりにくく状況やコミュニケーションの方法を幅広く受講生が理解することを目的に外部の講師を招き講演会を開催。 日 時：3/22、3/23 講 師：酒井 郁 氏 テーマ：聴こえない人とのコミュニケーションと手話を学ぶ人達に望むこと
講師会議の開催	4/27、10/28 講習会カリキュラム等の確認及び情報交換を兼ねて、手話講習会講師・アシスタントとの講師会議を開催。

(2)点字講習会の開講

報告項目	実施状況
点字講習会の開講	視覚障害者への理解と、点字の初歩的な技術を身につけることを目的に講習会を開催。 9月～ 金曜日午後 25回開催 受講生2人出席率58% 修了生1名 ※会場はくにたち福祉会館3階小会議室

(3)ふれあいスポーツのつどい実行委員会への助成・支援

報告項目	実施状況
呼びかけ団体による打合せ	7/1 滝乃川学園、手をつなぐ親の会、肢体不自由児・者父母の会、国立市役所、本会とで事前打合せを開催。開催内容と当日までのスケジュールについて協議。
実行委員会の組織・運営	市内84の関係機関へ実行委員会参加を呼びかけ、47施設・団体で73名の実行委員会を組織し、実施内容等を検討。実行委員会を3回開催(8/3、9/28、11/14)。フェイスブックを活用し、広報PRや情報提供を強化。
第40回ふれあいスポーツのつどい開催	10/16 国立市立第五小学校校庭にて、第40回ふれあいスポーツのつどい開催。1,319名参加。第40回を記念し、サンバサークルICUラムズにご協力いただき、昼食時のアトラクションを実施。

(4)バリアフリー映画上映会実行委員会への協力

報告項目	実施状況
バリアフリー映画上映会実行委員会	くにたち音訳グループ、くにたち点字の会による実行委員会への協力。 6/1 実行委員会1回開催。
バリアフリー映画上映会の開催	4/24 くにたち福祉会館4階大ホールにて“バリアフリー映画上映会2016-10th Anniversary-”と題し、くにたちオリジナル音声ガイドをライブで付けた「LEON」と、日本語吹替え・日本語字幕・音声ガイド付の「奇跡のひと マリーとマルグリット」を上映し、延べ85名来場。当日は、くにたち市手話サークル・聴覚障害者協会連絡会の協力により手話通訳を実施。会場には、岩手県陸前高田市の小中学校復興基金への協力を呼び掛ける募金箱を設置、実行委員会からとあわせて17,643円を寄附。

6. 児童・家庭のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。

(1)子育て支援事業かるがもの運営

報告項目	実施状況
子育て支援事業かるがもの運営	10回実施(毎月第2火曜日、1月のみ第3火曜日)。くにたち福祉会館2階大広間にて実施。 ベビーマッサージの指導を取り入れながら子育てひろばを提供。部員による手遊び歌も取り入れ親子に好評。延べ203組409名参加。
行事等の開催	10/11 周年記念行事として、産後のボディケアを中心としたヨガを行う

	ママヨガを実施。32組 65名参加。 講師：今野 千温氏  12/2 国立あゆみ保育園、国立あおいとり保育園による劇と歌、かるがも部員による手遊びうた、老人福祉センター利用者の協力を得てクリスマス会を実施。部員の手作りおもちゃとクッキーをプレゼント。 22組 45名参加。
--	---

(2) 子育て応援プログラムの実施

報告項目	実施状況
「親子で体験できる講座」の実施	8/13 くになち福祉会館で開催。体験学習を通し、楽しみながら親や友人とコミュニケーションを取る場を提供し、家庭福祉の充実を図ることを目的に実施。子育て部会が企画立案し、市内在住・在学の小学生とその保護者を対象とした。東京女子体育大学から講師を迎え、ダンス教室を実施。5組 12名参加。
先進地視察	1/23 平成28年度開園したきたひだまり保育園をかるがも部会役員と合同で視察。JRの高架下を利用した園を視察。参加者10名。
講演会等の実施	2/12 SNSのコミュニケーションをテーマにLINE株式会社から講師を招き講演会を実施。参加者15名。 テーマ：LINEの利用実態やコミュニケーション、モラルについてグループワークを通じて、利用の際の注意事項について

(3) 子育て応援WEBサイトの運営、子育て応援ガイドの頒布

報告項目	実施状況
子育て応援WEBサイトの運営	子育て応援ガイドのリニューアルとして、WEBサイト版を作成。28年5月より運用開始。
子育て応援ガイドの頒布	小学校高学年から中学生の児童を対象とした子育て応援ガイド『Kuni☆teen's』の配布を継続。国立市内各児童館、国立市役所、子ども家庭支援センター、福祉会館にて配布。

7. ふれあいのまちづくり事業を推進します。

(1) ぐらしの相談コーナーの運営

報告項目	実施状況
相談の受付件数	月・水～金 午前9時30分より12時 福祉会館1階相談室にて対応 担当：国立市民生・児童委員協議会 相談件数11件（電話5件・来所4件・その他2件） 相談開所日数186日

(2) 専門相談事業の運営

報告項目	実施状況
アルコール相談の開設	相談件数3件 担当：国立断酒会
高齢者のための法律相談の開設	相談件数24件 担当：東京司法書士会 成年後見センターリーガルサポート

(3)車椅子貸与事業の実施

報告項目	実施状況
車椅子貸与事業の実施	高齢やしょうがい、病気や怪我により車椅子が一時的に必要となった、 国立市民の方に車椅子の貸与事業を実施。 本会会員外利用：延べ5名 本会会員利用：92名

8. 経済的に困窮する世帯支援のため、緊急援護事業を実施します。

(1)緊急援護事業の実施

報告項目	実施状況
低所得者へ 25,000 円を上限に、緊急的な生活資金の支給	45件 740,694円 《27年度:56件》 内、福祉事務所預け金にて対応分 10件 104,820円 複数回支給者等のため借用書取り交わし 4件
住所不定者等へ就職活動にかかる交通費等の支給	19件 12,490円 《27年度：30件 18,810円》

### 3) 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分

1. 貸付事業を運営し、経済的に困窮する世帯の自立を支援します。

報告項目	実施状況
福祉資金・教育支援資金 (低所得世帯、高齢者、障害者を含む世帯の自立支援を目的に貸付。技能修得、生業、出産・葬祭、住居移転、就職支度費、福祉用具購入などの対象経費ごとに貸付限度額、返済期間が異なる。)	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(延べ件数) 147件 《27年度:68件》</li> <li>貸付件数(新規) 9件</li> <li>総貸付件数 132件、総貸付額 142,417,300円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>順調な償還ケース 51件</li> <li>貸付期間中(据置期間中を含む)のケース 21件</li> <li>滞納件数 29件、滞納額 65,469,810円</li> <li>償還期限切れ滞納件数 34件、滞納額 15,812,716円(延滞利子含む) →滞納者の状況把握及び償還の促進 近況伺い文書や償還残額のお知らせ送付時の独自文書及び電話連絡により、随時状況把握や督促を実施。</li> </ul>
総合支援資金 (旧称「離職者支援資金」を大幅拡充。リーマンショック以降の失業等により日常生活全般に困難を抱えている世帯の自立支援を目的に貸付。貸付の種別としては住宅	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(延べ件数) 9件 《27年度:16件》</li> <li>貸付件数 0件、貸付額 0円(新規分)</li> <li>貸付延長又は再申請人数(実人数) 0人</li> <li>就職活動状況報告回数 0回</li> <li>総貸付利用人数(実人数) 45人</li> </ul>

<p>入居費、生活支援費、一時生活再建費の3種があり、それぞれ貸付要件が異なる。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総貸付件数 63 件、総貸付額 488,901,994 円（貸付を延長した場合は延長前の債権と通算。制度改正前の離職者支援資金を含む。）</li> </ul>
<p><b>緊急小口資金</b> （低所得世帯で、緊急的かつ一時的に生計維持が困難になった場合に 100,000 円を上限に貸付。）</p>	<p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順調な償還ケース 21 件</li> <li>・貸付期間中（据置期間中を含む）のケース 0 件</li> <li>・滞納件数 42 件、滞納額 9,142,127 円 →滞納者の状況把握 把握滞納者に対し、文書及び電話にて連絡。所在確認を行い、状況把握を実施。</li> </ul> <p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数（延べ件数）15 件 《27 年度:13 件》</li> <li>・貸付件数 1 件、貸付額 80,000 円</li> <li>・総貸付件数 4 件、貸付額 380,000 円</li> </ul>
<p><b>不動産担保型生活資金</b> （高齢者世帯又は要保護状態の高齢者世帯に対して、自宅を担保に生活資金を貸付。）</p>	<p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順調な償還ケース 1 件</li> <li>・貸付期間中（据置期間中を含む）のケース 0 件</li> <li>・滞納件数 3 件、滞納額 288,625 円 →滞納者の状況把握及び償還の促進 近況伺い文書や償還残額のお知らせ送付時の独自文書及び電話連絡により、随時状況把握や督促を実施。</li> </ul> <p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数（延べ件数）5 件 《27 年度:1 件》</li> <li>・貸付件数 0 件、貸付額 0 円（新規分）</li> <li>・総貸付件数 0 件、貸付額 0 円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・償還猶予 1 件 22 年 9 月に借受人本人が死亡したため、貸付停止。借受人の配偶者が日意続き居住を希望しているため、償還猶予期間中である。</li> </ul>
<p><b>生活復興支援資金</b> （東日本大震災により被災した低所得世帯に当面の生活に必要な経費等を貸付し、生活の復興を支援。一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費の3種があり、それぞれ貸付要件が異なる。）</p>	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数（延べ件数）0 件 《27 年度:0 件》</li> <li>・貸付件数 0 件、貸付額 0 円</li> <li>・総貸付件数 0 件、貸付額 0 円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <p>貸付がなく、償還対応はなし。</p>

<p>熊本地震からの都内避難者への福祉資金福祉費・災害援護費</p> <p>(熊本県熊本地方を震源とする地震により、都内へ避難してきた被災世帯が対象。転居費用、家具什器費用への貸付。)</p>	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(延べ件数) 0件《新設》</li> <li>貸付件数 0件、貸付額 0円</li> <li>総貸付件数 0件、貸付額 0円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <p>貸付がなく、償還対応はなし。</p>
--	--

特例つなぎ資金貸付事業

報告項目	実施状況
<p>臨時特例つなぎ資金</p> <p>(住居のない離職者が公的給付・貸付を受けるまでの生活費として臨時貸付。)</p>	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(延べ件数) 0件《27年度:0件》</li> <li>貸付件数 0件、貸付額 0円(新規分)</li> <li>総貸付件数 6件、貸付額 550,000円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>償還対応は東京都社会福祉協議会が直接対応。</li> </ul>

ひとり親家庭高等訓練促進資金貸付事業

報告項目	実施状況
<p>ひとり親家庭高等訓練促進資金貸付金</p> <p>(母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金を活用している方が対象。入学準備金と就職準備金)</p>	<p>&lt;貸付&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(延べ件数) 3件《新設》</li> <li>貸付件数 1件、貸付額 500,000円(新規分)</li> <li>総貸付件数 1件、貸付額 500,000円</li> </ul> <p>&lt;償還&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>償還対応は東京都社会福祉協議会が直接対応。</li> </ul>

(2)生活福祉資金貸付事業調査委員会の開催

報告項目	実施状況
<p>委員会の開催</p>	<p>8/24開催。委員8名出席。27年度貸付事業等実績報告、東京都社会福祉協議会会長名督促状送付対象者選定等</p>

(3)関係機関との連携強化

報告項目	実施状況
<p>定期打合せの開催</p>	<p>国立市健康福祉部福祉総務課・福祉総合相談係との連携強化のため、定期的に打合せ等を実施。</p>

## 4) 安心サービス事業サービス区分

### 1. 安心サービス事業を運営し、介護・家事援助を必要とする世帯を支援します。

#### (1) 運営の基本方針

市民の相互扶助の精神を基本にして、在宅生活をより豊かにするための生活を支援し、ともに支えあう地域社会づくりを推進します。

#### (2) 重点事業

- ①法人広報紙で協力会員の募集や新規協力会員希望者向けの講座を開催し、常時、協力会員が60名以上となるように増員を図ります。

報告項目	実施状況
広報紙への掲載	協力会員の募集・入会説明会告知を『市報くにたち 4月20日号、7月5日号、8月20日号』、『広報紙まごころ 7、11、3月号』へ掲載。

#### ・協力会員数月次変化

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
協力会員数	49	49	49	49	49	51	50	50	50	50	50	50
(前年度)	46	47	48	55	54	56	56	57	57	57	56	54

#### ・利用会員数月次変化

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用会員数	85	86	90	90	91	92	91	93	94	97	100	97
(前年度)	110	109	109	115	117	119	118	118	118	119	119	119

- ②サービスの質の向上や会員相互の連携を促すために情報交換会や研修会を実施します。

報告項目	実施状況
研修会の開催	4/6、11、12、13、14、18 『年度始めの会を開催』 6/10 調理実習『さわやかな初夏の料理～4種類のお料理を作りましょう！～』を開催。 10/19 調理実習『手打ちで“武蔵野うどん”作り』を開催。 2/13 学習会『車いすの操作について～実際の動きに合わせて～』を開催。 3/24 『年度末交流会』を開催。
協力会員入会説明会の開催	4/25、7/11、9/8

#### 情報交換日及び研修等参加者（延べ人数）

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
情報交換日	14	18	13	12	20	11	12	13	14	13	14	15	169
研修等	50		13	1		4	14				12	15	109

- ③苦情解決システムの円滑な実施。

報告項目	実施状況
苦情件数	苦情1件 ヒヤリ・ハット事故報告2件。

#### (3) 継続する取り組み

- ①協力会員の増員を目的に募集に関するチラシ等の作成および説明会を継続します。

報告項目	実施状況
協力会員の増員	新入会説明会を上半期に3回開催し、増員を図った。

②介護保険法の改正により、利用しやすいサービスの提供方法を引き続き検討します。

報告項目	実施状況
他市のサービスの現状について	他の社会福祉協議会が主体となっている同様のサービス、新しい総合事業について情報収集を行った。

(4)利用会員年齢別登録状況（平成 29 年 3 月 31 日現在） 単位：人

年代別	男性	女性	合計
育児等支援対象年齢	0	0	0
50 歳未満	0	1	1
50 歳代	1	0	1
60 歳代	1	6	7
70 歳代	1	12	13
80 歳代	15	42	57
90 歳以上	3	15	18
<b>合計</b>	<b>21</b>	<b>76</b>	<b>97</b>
前年度計	26	93	119

(5)利用会員対象別登録状況（平成 29 年 3 月 31 日現在） 単位：人

対象別	男性	女性	合計
障害者	1	5	6
高齢者	19	69	88
育児など	0	0	0
その他	1	2	3
<b>合計</b>	<b>21</b>	<b>76</b>	<b>97</b>
前年度計	26	93	119

(6) 利用会員依頼地区状況（平成 29 年 3 月 31 日現在） 単位：人

地区	合計
北	12
東	19
富士見台	26
中	20
西	10
谷保	4
泉	1
青柳	4
石田	0
矢川	1
その他	0
<b>合 計</b>	<b>97</b>
※内 施設	6

(7) 協力会員年齢別登録状況平成（29 年 3 月 31 日現在） 単位：人

年代別	男性	女性	合計
20 歳代	0	0	0
30 歳代	1	0	1
40 歳代	0	3	3
50 歳代	0	9	9
60 歳代	1	23	24
70 歳代	1	12	13
<b>合 計</b>	<b>3</b>	<b>47</b>	<b>50</b>
前年度計	3	51	54

(8) 協力会員担い手別登録状況（平成 29 年 3 月 31 日現在） 単位：人

担い手別	男性	女性	合計
主婦(夫)	0	42	42
会社員	0	0	0
学 生	0	0	0
その他	3	5	8
<b>合 計</b>	<b>3</b>	<b>47</b>	<b>50</b>

## (9) 協力会員延べ派遣回数

単位：回

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
派遣回数	322	331	340	323	320	305	281	285	276	245	235	282	3,545
前年度	439	390	407	419	350	401	422	378	411	366	387	391	4,761

## (10) 協力会員活動時間帯別活動時間数

単位：時間

時間区分/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
家事援助	時間内	340	336	371	354	344	309	309	305	301	252	251	275	3,747
	時間外	21	29	10	18	13	19	16	16	24	25	15	13	219
身体援助	時間内	202	210	232	204	209	202	159	183	165	142	140	194	2,242
	時間外	7	23	0	5	7	17	13	16	8	16	4	15	131
育児支援	時間内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	時間外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	時間内	542	546	603	558	553	511	468	488	466	394	391	469	5,989
	時間外	28	52	10	23	20	36	29	32	32	41	19	28	350
	総時間	570	598	613	581	573	547	497	520	498	435	410	497	6,339
前年度計	時間内	690	584	721	703	590	638	717	608	684	606	648	661	7,850
	時間外	38	108	23	49	27	82	43	54	49	44	45	47	609
	総時間	728	692	744	752	617	720	760	662	733	650	693	708	8,459

※各月毎の時間数は、60分未満を切り捨て表示

## (11) 主な活動別件数

単位：回数

## 家事援助

	活動内容	月平均件数		利用件数	
		28年度	前年度	28年度	前年度
1	掃除・片付け	247	324	2,958	3,888
2	話し相手	206	278	2,466	3,090
3	調理	83	125	999	1,504

## 介護

	活動内容	月平均件数		利用件数	
		28年度	前年度	28年度	前年度
1	見守り	111	160	1,329	1,916
2	外出介助	33	38	399	453
3	排泄介助	26	31	311	369

## 5) デイホーム事業サービス区分

### 1. 国立市デイホーム事業を国立市より受託し、運営します。

#### (1) 国立市デイホーム事業

##### ①活動の基本的方針

高齢者の人格を重んじ、基本的人権を尊重します。

##### ②在籍者（平成 29 年 3 月 31 日現在）

会 場	定 員	利用者数	1日の平均利用人数	昨年度(後期)の 平均利用人数
分 室 (火)	18	12	9.4	10.0
西 福 祉 館	18	9	9.4	10.1
分 室 (水)	18	8	6.1	7.0
東 福 祉 館	18	15	10.3	9.9
北 福 祉 館	18	6	6.3	4.3
分 室 (金)	18	11	6.9	7.4
合 計	108	61	8.1	8.1

##### ③年齢別構成（平成 29 年 3 月 31 日現在 平均 81.5 歳※昨年度後期平均 81.3 歳）

会場 / 年齢	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~	合計
分室(火)	0	1	5	2	4	0	12
西福祉館	0	2	1	2	2	2	9
分室(水)	0	0	3	2	3	0	8
東福祉館	0	3	3	4	4	1	15
北福祉館	0	1	4	0	1	0	6
分室(金)	0	0	4	2	5	0	11
合計	0	7	20	12	19	3	61

④重点課題

報告項目	実施状況
定員の増員	登録定員を導入し、18名までの受け入れを可能にし、一日を通してだけでなく半日利用も可能にした。
参加しやすいプログラムの実施	年度途中のいつから参加しても、気軽に取り組めるプログラムを増加。昼食希望者へは弁当の取次を実施。
アンケートの実施	利用申請時に簡易アンケート、利用して半年後のアンケートを実施。ニーズを把握し、来年度に反映する。
業務打ち合わせ	職員業務打ち合わせにて、各館利用者ニーズの把握に努めた。
ボランティアの受入	登録人数；3名 計10回(陶芸・リトミック等)

(2)活動の充実を図ります。

報告項目	実施状況
講師による指導	陶芸 講師による指導；5回 リズム 講師による指導；6回 体操 講師による指導；11回 折り紙 講師による指導；4回
担当職員による活動	レクリエーション テーブルカーリング、輪投げ・ボウリング・風船バレー・サッカーゲーム・ゲーゴル・脳トレゲーム等 クラフト 絵手紙・裂き織り・紙工芸・手芸制作等
年間行事	開所式 4月8日～14日（各館1回） 誕生会 6月（4～6月）、8月（7～9月）、11月（10～12月）、2月（1～3月） 閉所式 3月7日～10日（各館1回）

(3)苦情解決システムの円滑な実施します。

報告項目	実施状況
苦情件数	7件 主な内容：活動プログラム、給食の廃止について

(4)利用者及び家族の日常生活における各種の相談及び助言、関係機関への紹介を行います。

報告項目	実施状況
相談件数	8件 日常生活に関する相談については適宜対応し、利用者の状況に応じて、CSWや地域包括支援センターへつなげた。

(5)「ヒヤリ・ハット」及び事故報告による事故発生予防の実施を徹底します。

報告項目	実施状況
ヒヤリ・ハットおよび事故報告	2件

(6)地域で安心して生活できるよう地域包括支援センター等の関係機関との連携を密にします。

報告項目	実施状況
地域包括支援センターとの連携	地域包括支援センター等より保健師、栄養士を迎え、“健康講座”を実施（各館2回）。 地域包括支援センター各窓口へ空き状況について、適宜報告。

## 6) ボランティアセンターサービス区分

### 1. 国立市ボランティアセンターを運営し、ボランティア活動を推進します。

#### (1)運営の基本方針

「つなぐ、ひろげる、つくりだす」をキーワードにボランティア活動をはじめとする主体的な市民活動を支援し、元気で豊かなコミュニティづくりを推進します。

#### (2)重点事業

①市民参画によるセンター運営をします。

報告項目	実施状況
運営委員会	公募委員を含む12名の運営委員とカルタ専門委員3名で運営委員会を6回開催（詳細は後掲）。

②広く市民に認知してもらうための広報の工夫、講座等を開催します。

報告項目	実施状況
夏の体験ボランティア2016ポスターの公募	市内、中・高校を中心に公募にて「夏の体験ボランティア2016」のポスターイラストを公募し61件の応募。 運営委員会にて選考し、うち1点を公式ポスターに決定。 両面カラーのチラシを作成、市内中学校、高等学校に配布。
東地区民生児童委員協議会 防災講座	国立市の白地図を使って図上訓練を実施。 8名参加。
防災まち歩き講座開催	3/18 防災の視点でのまち歩きを実施。 16名申込み12名参加。 スタッフ 6名。

③運営委員会を中心に「くにたちカルタ」を使った事業等を実施します。

報告項目	実施状況
さくらフェスティバルへ参加	4/3 谷保第三公園にて「くにたちジャンボカルタ大会」と「カルタ遊び」を立川青年会議所の協力を得て実施。4回開催。39名参加。
三小地域交流会	6/4 国立第三小学校にて「くにたちジャンボカルタ大会」を実施。 5回開催 62名参加。
二松クラブへの参加	8/2 国立第二小学校にて「くにたちカルタ大会」開催。 20名申込み16名参加。
福祉のつどいに参加	9/9 福祉会館3階小会議室にて当日申込みで、3対3のトーナメントを实

まち歩き実施	施。 12名参加。 10/15 「歩いて渡ろう石田大橋」を実施。 13名申込み 11名参加。 スタッフ11名（運営委員 8名・事務局3名）
市民まつり参加	11/6 歩行者天国の大学通りにて「くにたちジャンボカルタ大会」・「カルタあそび」を実施。
KF 主催餅つき大会参加	1/8 たまご広場にて「富士見台もちつき大会ジャンボカルタ」を2回実施。 13名参加。
どんと焼き参加	1/9 谷保第三公園にて「くにたちカルタ」の広報・販売を立川青年会議所の協力を得て実施。 9個販売。
くにたちカルタまつり実施	1/22 くにたち福祉会館 4階大ホールにて「第三回くにたちカルタまつり」を実施。 参加者 72名 保護者 23名 見学者 20名 スタッフ 30名。
郷土館カルタ大会参加	2/12 くにたち郷土文化館にて「くにたちカルタ大会」に協力 団体戦、個人戦の対戦を実施。
西のひなまつり参加	2/25 西福祉館にて「西のひなまつり カルタ大会」を実施。
わくわくこどもフェスタ参加	3/20 くにたち市民芸術小ホール ロビーにて競技カルタ、トーナメント を実施。 延べ 116名参加。

④高齢社会、法制度等の変化によるボランティアを取り巻く環境の変化に伴い、ボランティア活動の充実をめざし、ボランティア・ボランティアグループ等への支援や助成について引き続き検討します。

報告項目	実施状況
ボランティアグループ等の支援・助成についての検討	運営委員会にて引き続き次年度も検討予定。

(3) 継続する取り組み

報告項目	実施状況
多摩西部ブロックボランティア担当者会議	「夏体験ボランティア 2016」「災害について」等の情報共有。 2/21 「第3回首都直下地震時の災害ボランティア活動連携訓練」参加。
福祉学習研修の検討	次年度も教育委員会に相談を継続。

(4) ボランティア・市民活動支援

① 情報提供

報告項目	実施状況
ホームページアクセス件数	1,835 件。
電子メールによる情報提供	250 件。
郵送による情報提供	234 件。
フェイスブックによる情報提供	情報更新 255 件。 いいね 599 件。 適宜情報を更新。
ボランティアセンター通信	偶数月に市内 33 ヶ所で配布 1号 500 部発行。
社協広報紙「まごころ」	奇数月に市内全戸配布 1号 約 40,000 部発行。
市内掲示	市内 8 ヶ所。

② 相談・紹介

報告項目	実施状況																																																																						
活動希望	個人 36 名（男性 17 名、女性 19 名） 団体 13 団体（延べ 303 名）。																																																																						
相談	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対面</td> <td>124</td> <td>86</td> <td>119</td> <td>142</td> <td>102</td> <td>136</td> <td>108</td> <td>63</td> <td>56</td> <td>64</td> <td>83</td> <td>146</td> <td>1229</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>109</td> <td>155</td> <td>160</td> <td>185</td> <td>126</td> <td>161</td> <td>114</td> <td>113</td> <td>95</td> <td>109</td> <td>91</td> <td>154</td> <td>1572</td> </tr> <tr> <td>他</td> <td>28</td> <td>34</td> <td>46</td> <td>52</td> <td>75</td> <td>78</td> <td>60</td> <td>61</td> <td>40</td> <td>39</td> <td>35</td> <td>56</td> <td>604</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>261</td> <td>275</td> <td>325</td> <td>379</td> <td>303</td> <td>375</td> <td>282</td> <td>237</td> <td>191</td> <td>212</td> <td>209</td> <td>356</td> <td>3405</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	対面	124	86	119	142	102	136	108	63	56	64	83	146	1229	電話	109	155	160	185	126	161	114	113	95	109	91	154	1572	他	28	34	46	52	75	78	60	61	40	39	35	56	604	合計	261	275	325	379	303	375	282	237	191	212	209	356	3405
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																										
対面	124	86	119	142	102	136	108	63	56	64	83	146	1229																																																										
電話	109	155	160	185	126	161	114	113	95	109	91	154	1572																																																										
他	28	34	46	52	75	78	60	61	40	39	35	56	604																																																										
合計	261	275	325	379	303	375	282	237	191	212	209	356	3405																																																										
募集情報	昨年度からの継続ボランティア募集情報 27 件。 新規ボランティア募集情報 45 件。																																																																						

③ 啓発・普及

報告項目	実施状況
ボランティア入門講座	ボランティアってなに？車椅子体験。活動の選び方などについての講座 毎月 1 回程度（1 回 1 時間半）開催。 4月 0 名 5月 1 名 6月 0 名 7月 0 名 8月未実施 9月 0 名 10月 1 名 11月 1 名 12月未実施 1月 2 名 2月 1 名 3月 1 名
夏のボランティア体験スクール	小学生向け 1 日体験講座～ボラセン楽校 2016～ 7/27 国際交流「タイってどんなところ？」 15 名参加。 7/28 点字体験「カード絵本に点字をつけよう」 18 名参加。

夏のボランティア体験学習	「夏体験のボランティア 2016」市内 31 の施設や団体、NPO が受け入れ。 7月 10、15、23 日の計 3 回のオリエンテーションを実施。 中学生以上の方 64 名参加。
福祉出前講座	学校への出前によるボランティア等の講座を実施。 5月 都立国立高等学校「高校生のできるボランティア」講話 324 名。 都立第五商業高等学校定時制「奉仕」車イス体験講座 31 名。
施設ボランティア・コーディネーター養成講座	6/8 「地域に開かれたボランティア受入れの基本」 8 施設 9 名参加。
ボランティアスキルアップ講座	3/25 9 時～12 時 国立市公民館 地下ホール 「まちで知る・見る・シェアする防災への備え」講座をくにたち公民館と共催で実施 43 名参加。
ボランティア活動普及	都立第五商業高校ボランティア部への協力（ボランティア講話・活動紹介等） 都立国立高校ボランティア同好会への協力（活動の紹介等） 使用済み切手整理ボランティアサポート 傾聴ボランティア「みみずく」サポート 市内 7 つの高齢者施設、8 人の個人宅で活動 アロマハンドマッサージボランティア「ほの香」サポート 市内 6 つの高齢者施設と子ども家庭支援センターで活動、 バルーンアートボランティア「you・遊」サポート さくらフェスティバル、三小地域交流会、福祉のつどい、消費生活展等

#### ④ネットワークづくり

報告項目	実施状況
活動者間のネットワークづくりへの支援	「ボランティア・市民活動グループ紹介制度利用グループ連絡会議」を来年度実施。
ボランティア・市民活動と学校教育のコーディネート	8月 国立第四小学校 4 年生「総合学習」福祉【手話講師の相談・調整】 国立第四小学校 3 年生「総合学習」福祉 【盲導犬ユーザー・点字講師の相談・調整】 都立第五商業高等学校定時制 奉仕の授業 【車いすユーザー・日赤・車いすバスケット選手の相談・調整】 国立第五小学校 6 年生「総合学習」福祉 【車イスユーザーの調整・点字講師・盲導犬ユーザーの相談・調整】 9月 国立第二小学校 4 年生「総合学習」福祉 【点字講師・盲導犬ユーザーの相談・調整】 10月 国立第五小学校 6 年生「総合学習」点字講師紹介 国立第五小学校 6 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介

	<p>都立第五商業高校（定時制）車いすユーザー紹介          国立第五小学校 6 年生「総合学習」車いすユーザー紹介          国立第四小学校 3 年生「総合学習」点字講師紹介          11 月 国立第四小学校 4 年生「総合学習」手話講師紹介          都立第五商業高校（定時制）国立市赤十字奉仕団紹介          国立第四小学校 3 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介          国立第二小学校 4 年生「総合学習」点字講師紹介          国立第一小学校 4 年生「総合学習」点字講師紹介          国立第一小学校 4 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介          12 月 国立第八小学校 4 年生「総合学習」点字講師紹介          国立第六小学校 4 年生「総合学習」点字講師紹介          都立第五商業高校（定時制）車いすバスケット選手紹介          国立第六小学校 4 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介          国立第二小学校 4 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介          国立第八小学校 5・4 年生「総合学習」盲導犬ユーザー紹介          2 月 国立第一中学校福祉体験 サポート          桐朋学園小学校 4 年生 生活科 盲導犬ユーザー紹介          未来高等学校 2 年生車いすユーザーとのボッチャでの交流体験</p>
<p>他のボランティア・市民活動センターとの情報交換・協働事業の実施</p>	<p>市区町村ボランティア・市民活動センター長会議への参加。          市区町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議への参加。          国立市しょうがい者（児）自立支援協議会 あんしん部会への参加。</p>
<p>多種多様な団体との協働による事業</p>	<p>「ボラセンウォーク」では、くにたち郷土文化館と協働して実施。          「夏のボランティア体験学習」では 31 団体の協力を得て実施。          小学生向け 1 日体験講座～ボラセン楽校 2016～では「くにたち点字の会」、地域国際交流～まほうのランプ～と協働し開催。          東京ボランティア・市民活動センターの依頼により、三菱東京UFJ銀行新入社員研修（ボランティア体験）の受け入れを市内団体・施設と協働し、32 名受入。          国立市教育委員会の依頼により、新任研修の受け入れを市内 4 施設と協働し 8 名受入。          東京ボランティア・市民活動センターの呼びかけにより、東京災害ボランティアネットワーク主催の熊本地震都内一斉街頭募金を、市民、学生、運営委員、社協職員と協力し実施。義援金 59,616 円、支援金 29,685 円</p>



◀学生の応急救護体験



学生の車いすバスケット体験▶

⑤助成金及び助成金の情報の提供

報告項目	実施状況
児童・生徒のボランティア活動推進事業	市内の学校でボランティア活動等を推進する事業を行う場合に助成する。 9校申請、9校決定 助成額 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立第一小学校 18,788円</li> <li>・国立第二小学校 11,000円</li> <li>・国立第四小学校 15,000円</li> <li>・国立第五小学校 26,000円</li> <li>・国立第八小学校 26,000円</li> <li>・都立第五商業高等学校全日制 14,000円</li> <li>・都立第五商業高等学校定時制 15,460円</li> <li>・国立音楽大学附属高等学校 26,000円</li> <li>・日本放送協会学園高等学校 8,732円</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 160,980円</p>
ボランティア・市民活動グループに対する各種助成金等の情報提供と支援	ホームページやFAXにて適宜助成金情報を提供。

(5)福祉リサイクル情報提供事業

報告項目	実施状況
不要になった福祉用具のリサイクル推進するため情報提供を実施	取扱い件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付情報件数 18件</li> <li>・物品希望件数 20件</li> <li>・成立件数 19件（前年度の寄附情報の繰越も含む）</li> </ul>

(6)その他

報告項目	実施状況
各種活動に関わるスペースや物品の貸出し	ボランティアコーナー 303回（ボランティアグループ等） 点字練習機・関連ビデオ・図書・くにたちカルタ（学校・市民）
ボランティア保険の紹介と取り扱い	ボランティア保険 47件 1,306名分 行事保険 149件 4,808名分
寄付等の受付	(財)日本盲導犬協会募金箱設置。 使用済み切手、プリペイドカード受付。
見学・視察・職員実習の受入	西東京ボランティア・市民活動センター見学 1名受入。 東大和ボランティア市民活動センター職員 2名、運営委員会準備委員会 6名見学

## (7)運営委員会

報 告 項 目	実 施 状 況
第 1 回 4 月 21 日	社協人事異動報告／運営委員自己紹介／事務局紹介／3～4 月実施事業について／専門委員会設置について／まち歩き開催について
第 2 回 5 月 19 日	4～5 月実施事業について／広報委員会設置について／平成 28 年度 児童・生徒・学生のボランティア活動推進事業について／ボラセンウォーク 10 について
第 3 回 6 月 16 日	5～6 月実施事業について／夏体験ボランティア 2016 ポスターイラスト選考について／平成 28 年度 児童・生徒・学生のボランティア活動推進事業の審査および助成について／広報委員会設置について／ボラセンウォーク 10 について／都内一斉街頭募金について
第 4 回 7 月 11 日	6～7 月実施事業について／ボラセンウォーク 10 について／くにたち秋の市民まつりについて／専門委員会の設置について／第 3 回「くにたちカルタまつり」について
第 5 回 8 月 28 日	7～8 月実施事業について／ボラセンウォーク 10 について／くにたち秋の市民まつりについて／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／専門委員会設置について
第 6 回 9 月 18 日	8～9 月実施事業について／ボラセンウォーク 10 について／くにたち秋の市民まつりについて／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／専門委員会設置について
第 7 回 10 月 13 日	9～10 月実施事業について／ボラセンウォーク 10 について／くにたち秋の市民まつりについて／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／専門委員会設置について
第 8 回 11 月 10 日	10～11 月実施事業について／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／専門委員会設置について
第 9 回 12 月 16 日	11～12 月実施事業について／社協基礎研修報告／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／専門委員会設置について／その他
第 10 回 1 月 18 日	12～1 月実施事業について／第 3 回「くにたちカルタまつり」について／カルタまつり準備
第 11 回 2 月 16 日	1～2 月実施事業について／第 3 回「くにたちカルタまつり」振り返り／平成 29 年度事業計画について

## 7) 福祉サービス利用援助事業サービス区分

### 1. 東京都社会福祉協議会より委託を受け、地域福祉権利擁護事業を運営します。

在宅や施設等で生活を営む中で、日常生活に不安のある高齢者、知的しょうがい者、精神しょうがい者を対象に、福祉サービス利用援助、日常金銭管理などのサービスを提供します。

報告項目	実施状況
利用状況	<p>認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等への福祉サービス利用援助、日常金銭管理サービス等を実施            専門員 2名 業務担当者 1名 生活支援員 16名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談援助受付件数 2,664件               <ul style="list-style-type: none"> <li>対象別内訳 認知症高齢者 971件</li> <li>知的障害者 523件</li> <li>精神障害者 1,103件</li> <li>その他 67件</li> </ul> </li> <li>・契約締結件数 9件               <ul style="list-style-type: none"> <li>対象別内訳 認知症高齢者 6件 (内、生活保護受給者 1人)</li> <li>知的障害者 0件</li> <li>精神障害者 2件</li> <li>その他 1件</li> </ul> </li> <li>・実利用者数 60人 (内、生活保護受給者 16人)               <ul style="list-style-type: none"> <li>対象別内訳 認知症高齢者 29人 (内、生活保護受給者 6人)</li> <li>知的障害者 5人 (内、生活保護受給者 3人)</li> <li>精神障害者 22人 (内、生活保護受給者 6人)</li> <li>その他 4人 (内、生活保護受給者 1人)</li> </ul> </li> </ul>
会議・研修等	<p>4/21~4/22 新任専門員研修 (東京都社会福祉協議会) 1名参加。</p> <p>5/18, 7/20, 9/14, 11/6, 1/18 北多摩西部ブロック社協担当者連絡会</p> <p>5/23 新任生活支援員研修 (東京都社会福祉協議会) 4名参加。</p> <p>6/14, 11/22 生活支援員連絡会 (国立市社会福祉協議会)</p> <p>1/20 生活支援員説明会 14名参加。</p> <p>7/14~7/15 専門員実践力強化研修会Ⅰ (全国社会福祉協議会) 2名参加。</p> <p>8/30 専門員研修「記録の意義と書き方」 (東京都社会福祉協議会) 2名参加。</p> <p>3/14 北多摩西部ブロック生活支援員研修 於：東大和市市役所</p> <p>7/28 国立市地域見守りネットワーク会議 (国立市役所) 1名参加。</p>

## 8) 成年後見事業サービス区分

1. くにたち権利擁護センターを運営し、権利擁護や成年後見に関する事業を推進します。

(1) 東京都成年後見活用あんしん生活創造事業

報告項目	実施状況
あんしん生活創造事業	成年後見制度利用にむけての相談、手続き支援、啓発普及等 業務担当者3名 市民後見人2名
運営委員会	運営委員：精神科医、弁護士、司法書士、社会福祉士、民生委員、関係団体、行政関係者、本会理事等11名で構成
第1回 5月26日	・平成27年度事業報告 ・平成28年度事業計画 ・法人後見、法人後見監督受任ケース検討 ・国立市の成年後見制度の現状について ・困難ケース検討
第2回 9月1日	・事業報告 ・法人後見受任ケース検討 ・事例検討
第3回 12月15日	・法人後見、法人後見監督受任ケース報告 ・法人後見受任ケース
第4回 3月22日	・29年度事業計画 ・事例検討
法人後見受任事業	家庭裁判所の審判にもとづく法人後見の受任 ・後見類型4件 後見1（男性80代・脳梗塞後遺症）平成26年5月審判 支援継続中 特別養護老人ホームに入居中。本人の財産管理、老人ホーム利用料の支払い等を支援 後見2（女性70代・認知症）平成27年7月審判 支援継続中 市内在住。月2～3回の定期訪問を実施。また、日常生活費の管理と行政手続きなどの支援 後見3（男性40代・知的障害）平成27年9月審判 支援継続中 知的障害者施設に入所中。月1回の定期訪問と財産管理の支援 後見4（男性80代・認知症）平成28年2月審判 支援継続中 市内在住。月1回の定期訪問を実施。 保佐1（女性50代・知的障害）平成29年1月審判 支援継続中 市内在住。司法書士との複数後見 辞任ケース1（男性70代・認知症・施設入所中） 状態が安定してきたため平成28年8月に辞任。司法書士が受任。 家庭裁判所の審判にもとづく後見監督人業務の受任 ・保佐監督 1件 平成26年6月審判 市民後見人による保佐業務を監督。 認知症、市内都営住宅に独居。親族との金銭トラブルがあり、福祉サービスを利用しながら在宅生活を継続。 ・後見監督1件 平成27年5月審判 市民後見人による後見業務を監督。 認知症、特別養護老人ホームに入所中。定期訪問や財産管理を行う。

会議等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長申し立て案件会議 4/14、5/12、6/9、7/7、8/4、9/8、10/13、11/16、12/8 1/12、2/16、3/17</li> <li>・市役所 福祉事務所との連絡会 7/12 担当ケースについての情報交換や各機関の事業内容についての 意見交換</li> <li>・緊急一時事務管理に関する検討会</li> </ul>
相談対応・利用支援等	<p>相談・支援件数 延 83 件  地域福祉権利擁護事業利用者の成年後見移行支援 4 名  市長申し立て事案への手続き支援 5 名</p> <p>10/21、28 成年後見ミニ講座 於：くにたち福祉会館  11/17、24 成年後見ミニ講座 於：東防災センター  「もしもの時の財産管理」講師：司法書士 渡辺和成氏  「これから先の私の思い～遺言、エンディングノート」  講師：行政書士 見目美樹子氏  延参加者数 49 名</p>
普及・啓発	<p>3/16 ・市民福祉講座 於：くにたち市民芸術小ホール 地下スタジオ  「笑って学べる！落語で学ぶ相続・遺言」講師：こころ亭久茶氏  参加者数：49 名</p>

## 9) 訪問介護事業サービス区分・障害者居宅介護等事業サービス区分

### 1. 支援を必要とする市民のため、ヘルパーステーションを運営します。

老人居宅介護等事業（介護保険）

障害福祉サービス事業（障害者総合支援法）

#### (1) 事業の基本方針

- ①利用者の要介護状態や心身の特徴等を踏まえて、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅サービス計画に基づいた個別援助計画を立て、適切な介護及び家事援助を行います。
- ②事業の実施に当たっては、区市町村、保健・医療サービス及び福祉サービス事業者との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

(2)重点課題

①訪問介護員への技術指導とサービス内容の管理

a)訪問介護員への業務指導、スーパーバイズを実施、新訪問介護員との同行訪問。

報告項目	実施状況
同行訪問	263回 ヘルパー初回訪問時にサービス提供責任者または前任ヘルパーと同行し、業務の引継ぎを行った。

b)サービス提供に関する申し送りや連絡等についての把握・助言。

報告項目	実施状況
利用者別手順書	新規訪問の際には利用者の情報が記載された手順書を手渡し、担当サービス責任者が提供内容や利用者の状態について説明を行った。

c)法人機関紙「まごころ」等による募集を行い、ヘルパー60名体制を目指した。

報告項目	実施状況
訪問介護員の増員	目標60名に対して 49名。

②関係機関との連携

a)地域包括支援センター、居宅介護支援事業者及び他の居宅サービス事業者との連絡調整を図るとともに、サービス担当者会議へ参加。

報告項目	実施状況
ケアマネジャー・ケースワーカーとの連絡	月1回、利用者の身体状況などを担当ケアマネジャーに報告した。 利用者状況についてケースワーカーに随時連絡をとり報告をした。
サービス担当者会議	27回

b)国立市介護保険事業者連絡会居宅サービス事業者専門部会へ積極的に参加し、市内の他事業所と連携。

報告項目	実施状況
国立市介護保険事業者連絡会居宅サービス事業者専門部会への参加	4/18 昨年の振り返り及び今年度に向けて 国立市事業の確認 各事業所からの報告
	6/27 使用している帳票類について
	8/22 台風の為中止
	10/24 交通弱者における交通機関の利用について
	3/13 災害時の対応について 総合事業の対応について

③定期的な研修・学習等への参加

a)ヘルパー研修の機会を有効に活用

報告項目	実施状況
ヘルパー研修の実施	5/13 「法令順守・接遇について」 「感染症と食中毒について」 ビデオ学習
	7/15 「車椅子の取り扱いについて」 ビデオ学習・実技

	9/16	「認知症について」	講師：服部 安子 氏
	12/9	「接遇について」	ビデオ学習・実技
	3/17	「災害時について」 「ヒヤリハット事例検討」	振り返りとアンケート 事故予防について

b) 国立市介護保険事業者連絡会の総会に参加し、市内の他事業所との連携

報告項目	実 施 状 況		
国立市介護保険事業者連絡会総会への参加	5/18	事業所紹介／地域密着型通所介護事業所の最新情報／事業報告について／役員移動等について／事業計画等について	
	7/14	研修会 「国立市の災害対策について」	講師： 国立市防災課職員 能登 勝也 氏
	11/16	研修会 「車いすでの姿勢について」	講師： すりいでい国立 和田 滋夫 氏
	1/20	研修会 「地域医療での薬剤師の役割・連携」	講師： 富士見台調剤薬局 副薬局長 石川 知奈美 氏
	1/18	研修会 「在宅療養の基盤整備に向けた取り組み～ 在宅医療相談窓口での実践例を中心に～」	国立市在宅療養何でも相談室 看護師 馬淵 由紀子 氏
	2/13	研修会 「法令順守について」	講師： 日本社会事業大学 非常勤講師 沼田 裕樹 氏
	3/15	国立市高齢者食事サービス事業について／国立市における介護予防・日常生活支援総合事業について／介護職員職員処遇改善加算について 国立市健康福祉部 高齢者支援課地域包括支援センター	
居宅サービス事業者ネットワークへの参加	開催なし		

④適切なサービス提供のための情報交換

a) 定期的な事業所内カンファレンスを通じて、より適正なサービス提供を図ります。

報告項目	実 施 状 況
定期的な事業所内カンファレンス	常勤会議 7回実施

b)ヘルパーの意見交換会を設け、利用者情報を共有しヘルパー相互の連携を強化します。

報告項目	実施状況
意見交換会	未実施

c)法令を遵守したサービス提供、介護報酬請求を行います。

報告項目	実施状況
介護報酬請求事務	適正に実施

⑤苦情解決システムの円滑な実施

報告項目	実施状況
苦情解決システム	苦情0件 ヒヤリ・ハット事故報告件数 14件

(3)訪問介護派遣実績

①介護保険、自立支援

・職員の状況（平成29年3月31日現在）

常勤嘱託員 4名

常勤嘱託事務職 1名

非常勤嘱託員 51名

非常勤嘱託事務職 1名

非常勤ヘルパー 49名

重度訪問介護登録ヘルパー 2名

a)要介護度別利用者の状況

単位：人

要介護度/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(延べ人員)	
要支援1	5	6	4	4	4	5	6	6	5	6	5	7	63	
要支援2	7	5	3	3	3	6	6	6	5	5	6	6	61	
要介護1	21	20	17	19	20	22	22	23	24	23	18	20	249	
要介護2	14	13	15	14	16	14	14	17	15	15	16	17	180	
要介護3	3	3	5	5	6	6	6	6	9	9	4	8	70	
要介護4	5	6	4	4	4	5	6	6	5	6	5	7	63	
要介護5	7	5	3	3	3	6	6	6	5	5	6	6	61	
合計	28年度	62	58	51	52	56	64	66	70	68	69	60	71	747
	前年度	65	62	61	63	62	65	67	67	59	64	61	63	759

b)年齢別利用登録者の現況（平成29年3月31日現在）単位：人

年齢	～64歳	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	合計
人数	1	4	5	11	12	17	14	6	1	71

c) 利用内容ごとの利用回数・利用時間の状況 単位：上段は回、下段は時間（分は百分率）

利用内容/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
身体	回数	478	420	422	415	437	457	460	465	452	406	453	458	5,323	
	時間	418	369	368	362	385	390	406	395	364	339	355	389	4,540	
生活	回数	493	464	417	440	477	508	539	563	582	523	517	591	6,114	
	時間	333	334	316	335	363	392	414	450	474	422	401	471	4,705	
合計	28年度	回数	971	884	839	855	914	965	999	1028	1034	929	970	1049	11,437
		時間	751	703	684	697	748	782	820	845	838	761	756	860	9,245
	前年度	回数	1,143	1,052	1,036	1,083	926	976	1,059	957	956	949	955	1,022	12,114
		時間	931	860	834	872	739	786	829	784	780	766	766	818	9,765

（各月ごとの時間数は、60分未満を切捨て表示。）

②障害者自立支援

サービス提供責任者4名（兼務）を配置し、心身障害（児）者への訪問介護事業の円滑な運営に努めている。

a) 障害者居宅支援事業

i 利用人員の状況

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	17	17	17	15	15	14	15	15	16	15	13	13	182

ii 年齢別利用者登録の現況（平成29年3月31日現在） 単位：人

月	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
人数	1	1	1	1	6	4	1	0	0	15

iii 利用内容ごとの利用回数・利用時間の状況

単位：上段は回

、下段は時間

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
身体介護	回数	71	65	62	57	52	50	63	58	60	53	46	51	688
	時間	130	132	123	114	104	95	122	113	132	101	92	107	1,365
家事援助	回数	94	102	109	104	99	105	109	108	114	93	59	65	1,161
	時間	160	163	180	174	168	173	178	175	178	152	92	96	1,889
(身体無)通院介助	回数	4	2	4	8	4	3	5	7	5	5	7	8	62
	時間	11	5	13	15	11	7	19	19	17	9	23	21	170
(身体有)通院介助	回数	9	8	9	9	8	9	9	8	10	8	8	9	104
	時間	14	12	14	14	12	15	14	12	15	12	12	14	160
合計	28年度 回数	178	177	184	178	163	167	186	181	189	159	120	133	2,015
	28年度 時間	315	312	330	317	295	290	333	319	342	274	219	238	3,584
前年度	回数	167	170	169	167	155	142	166	161	181	159	183	185	2,005
	時間	318	297	290	298	280	257	292	287	307	274	310	328	3,538

(各月ごとの時間数は、60分未満を切捨て表示。)

b) 重度訪問介護事業

i 利用人員の状況

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	12	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	157

ii 年齢別利用登録者の現況 (平成 29 年 3 月 31 日現在) 単位：人

月	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
人数	0	0	1	5	2	4	1	1	0	14

iii 利用内容ごとの利用回数・利用時間の状況

単位：上段は回、下段は時間

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
重度訪問介護	回数	179	178	194	184	190	180	190	184	195	178	190	217	2,259
	時間	562	546	595	552	563	530	585	558	591	525	558	642	6,807
重度訪問介護の内移動部分	回数	27	33	31	19	30	31	32	32	32	31	31	35	364
	時間	45	58	47	33	49	47	48	47	50	45	47	49	565

(各月ごとの時間数は、60分未満を切捨て表示。)

c) 同行援護事業

i 利用人員の状況

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	4	4	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4	54

ii 年齢別利用登録者の現況 (平成 29 年 3 月 31 日現在) 単位：人

月	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
人数	0	0	1	0	0	1	2	1	0	5

iii 利用内容ごとの利用回数・利用時間の状況 単位：上段は回、下段は時間

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
同行援護（有）	回数	4	4	4	5	4	3	3	4	4	3	4	3	45
	時間	17	17	17	20	17	13	13	17	16	12	16	13	188
同行援護（無）	回数	20	23	22	19	22	26	26	24	23	20	17	24	266
	時間	42	60	45	37	50	62	55	51	47	40	36	40	565

(各月ごとの時間数は、60 分未満を切捨て表示。)

d) 地域生活支援（移動支援）事業

i 利用人員の状況

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人員	8	7	8	8	9	5	6	7	7	8	5	7	85

ii 年齢別利用登録者の現況 (平成 29 年 3 月 31 日現在) 単位：人

月	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
人数	0	1	0	2	3	3	2	0	2	13

iii 利用内容ごとの利用回数・利用時間の状況 単位：上段は回、下段は時間

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
移動介護無	回数	42	30	41	47	39	32	37	37	31	36	37	55	464	
	時間	37	29	34	50	35	24	30	27	27	41	30	34	398	
移動介護有	回数	11	9	10	9	9	9	9	6	5	11	5	11	104	
	時間	14	9	12	10	9	10	10	7	6	11	8	11	117	
合計	28年度	回数	53	39	51	56	48	41	46	43	36	47	42	66	568
		時間	51	38	46	60	44	34	40	34	33	52	38	45	515
	27年度	回数	64	65	65	66	49	63	62	55	50	45	55	55	694
		時間	71	64	54	70	41	67	61	71	49	48	57	48	701

(各月ごとの時間数は、60 分未満を切捨て表示。)

## 10) 老人福祉センターサービス区分

### 1. 国立市からの指定を受け、指定管理者とした老人福祉センターを管理運営します。

報告項目	実施状況																																				
利用状況	<p>登録者数 4,818 名(平成 29 年 3 月 31 日現在 累計) 内訳 男性 1,959 名/女性 2,859 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者総数           <table border="0"> <tr> <td>4 月 2,991 名</td> <td>5 月 2,781 名</td> <td>6 月 3,083 名</td> </tr> <tr> <td>7 月 3,023 名</td> <td>8 月 2,858 名</td> <td>9 月 2,697 名</td> </tr> <tr> <td>10 月 3,128 名</td> <td>11 月 2,788 名</td> <td>12 月 2,854 名</td> </tr> <tr> <td>1 月 2,860 名</td> <td>2 月 2,923 名</td> <td>3 月 3,278 名</td> </tr> </table>           合計 35,264 名 開所日数 292 日            月平均利用者数≒2,939 名/1 日平均利用者数≒121 名         </li> <li>入浴施設利用者数           <table border="0"> <tr> <td>4 月 1,675 名</td> <td>5 月 1,503 名</td> <td>6 月 1,747 名</td> </tr> <tr> <td>7 月 1,729 名</td> <td>8 月 1,700 名</td> <td>9 月 1,654 名</td> </tr> <tr> <td>10 月 1,849 名</td> <td>11 月 1,689 名</td> <td>12 月 1,753 名</td> </tr> <tr> <td>1 月 1,670 名</td> <td>2 月 1,672 名</td> <td>3 月 1,868 名</td> </tr> </table>           合計 20,509 名 実施日数 241 日            月平均利用者数≒1,709 名/1 日平均利用者数≒85 名         </li> <li>スカイウェル利用者数           <table border="0"> <tr> <td>4 月 872 名</td> <td>5 月 863 名</td> <td>6 月 947 名</td> </tr> <tr> <td>7 月 964 名</td> <td>8 月 906 名</td> <td>9 月 910 名</td> </tr> <tr> <td>10 月 1,047 名</td> <td>11 月 963 名</td> <td>12 月 966 名</td> </tr> <tr> <td>1 月 945 名</td> <td>2 月 941 名</td> <td>3 月 986 名</td> </tr> </table>           合計 11,310 名 実施日数 289 日            月平均利用者数≒943/1 日平均利用者数≒39 名         </li> </ul>	4 月 2,991 名	5 月 2,781 名	6 月 3,083 名	7 月 3,023 名	8 月 2,858 名	9 月 2,697 名	10 月 3,128 名	11 月 2,788 名	12 月 2,854 名	1 月 2,860 名	2 月 2,923 名	3 月 3,278 名	4 月 1,675 名	5 月 1,503 名	6 月 1,747 名	7 月 1,729 名	8 月 1,700 名	9 月 1,654 名	10 月 1,849 名	11 月 1,689 名	12 月 1,753 名	1 月 1,670 名	2 月 1,672 名	3 月 1,868 名	4 月 872 名	5 月 863 名	6 月 947 名	7 月 964 名	8 月 906 名	9 月 910 名	10 月 1,047 名	11 月 963 名	12 月 966 名	1 月 945 名	2 月 941 名	3 月 986 名
4 月 2,991 名	5 月 2,781 名	6 月 3,083 名																																			
7 月 3,023 名	8 月 2,858 名	9 月 2,697 名																																			
10 月 3,128 名	11 月 2,788 名	12 月 2,854 名																																			
1 月 2,860 名	2 月 2,923 名	3 月 3,278 名																																			
4 月 1,675 名	5 月 1,503 名	6 月 1,747 名																																			
7 月 1,729 名	8 月 1,700 名	9 月 1,654 名																																			
10 月 1,849 名	11 月 1,689 名	12 月 1,753 名																																			
1 月 1,670 名	2 月 1,672 名	3 月 1,868 名																																			
4 月 872 名	5 月 863 名	6 月 947 名																																			
7 月 964 名	8 月 906 名	9 月 910 名																																			
10 月 1,047 名	11 月 963 名	12 月 966 名																																			
1 月 945 名	2 月 941 名	3 月 986 名																																			
趣味の講座を開催 (ウキウキ玉手箱)	<p>仲間づくりと社会交流の契機や老人福祉センターの利用促進のため、60 歳以上の市民概ね 20~30 名を対象に興味の持てるテーマを設定して、開催。</p> <p>8 月 1 日 「初めてのタブレット」体験講座 20 名参加。 (応募者 33 名)</p> <p>12 月 12 日 「フラワーアレンジメント」講座 20 名参加。 (応募者 30 名)</p>																																				
老人福祉センターだより “なごみ”の作成・発行	<p>老人福祉センターをはじめ社会福祉協議会等が主催する行事の広報、趣味の会の活動予定、活動紹介などのため毎月 1 日付にて 1,800 部発行。配布には市内単位老人クラブが協力。</p>																																				
リーフレット発行・配布	<p>老人福祉センター“なごみ”を健康・趣味・交友の場として利用促進のためリーフレットを発行・配布。</p>																																				
“趣味の会紹介ファイル”の 作成・設置	<p>老人福祉センター内のサークルの活動内容や写真を掲載した「サークル紹介ファイル」を作成。なごみ受付に設置し、自由に閲覧できるようにしてサークルへの参加促進を図る。</p>																																				
“なごみギャラリー”の設置	<p>老人福祉センターの通路壁面に展示スペースを設置。趣味の会活動の活性化と参加促進を図る。</p>																																				

趣味の会活動への助成	<p>利用者の自主運営によるサークル活動へ助成（講師報酬分）。  29サークルに552名参加。（平成29年3月31日現在）  1)かるたの会(8名 毎週金曜日午後)  2)囲碁(120名 毎週日・月・水～土曜日午後)  3)茶道・裏千家(8名 毎週木曜日午後)  4)絵手紙(20名 毎月第2・3・4月曜日午後)  ※4月より「絵画&amp;絵手紙」から「絵手紙」に名称を変更  5)水曜カラオケ(11名 毎週水曜日午後)  6)詩吟(6名 毎週水曜日午後)  7)三味線(5名 毎週金曜日午後)  8)将棋(66名 毎週月・水～土曜日午後)  9)月曜水墨会(6名 毎週月曜日午前)  10)短歌(6名 毎月第1・3木曜日午後 分室)  11)ダンス(17名 毎週水曜日午前)  12)民謡(10名 毎週土曜日午後)  13)新舞踊(7名 毎週月曜日午後)  14)謡曲(11名 毎週水曜日午前)  15)端唄俗曲唄の会(3名 第2・4木曜日 分室)  16)カラオケ2(16名 毎週日曜日午後)  17)カラオケ唱(17名 毎週日曜日午前)  18)水墨金曜会(18名 毎週金曜日午前)  19)カラオケ趣味の会(16名 第1・3木曜日午前, 第2・4木曜日午後)  20)楽書会(18名 毎週金曜日午前)  21)ピアノ教室(20名 毎月第2・4水曜日午前)  22)健康麻雀の会(32名 毎月第1・4月曜日, 第3土曜日)  23)太鼓部(5名 毎月第1・2土曜日午前)  24)さわやかクラブ(19名 毎週木曜日午後)  25)梓水会(20名 毎月第2・3土曜日午後)  26)ポレポレパソコン勉強会(16名 毎月第1・2・3・4木曜日午後)  27)折り紙折り方教室ひだまり(26名 毎月第1・3水曜日午前)  28)さき織り(22名 毎月第1月曜日午前、第3金曜日午前)  29)カラオケ愛好会(14名 毎月第2・4木曜日午前)  ※4月より新規サークルとして活動開始。</p>
趣味の会幹事会の開催	<p>11月1日 各サークルの活動報告/平成29年度事業計画(案)/連絡事項  3月14日 各サークルの活動報告/平成29年度事業計画/新年度に向けての情報交換/連絡事項</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者同士の交流のきっかけづくりと話題づくり、頭の体操を兼ねた「なごみチャレンジ塾」(クイズ)コーナーを設置。</li> <li>・利用者が講師となり、仲間づくりを目的に行う「折り紙の会」を開催。</li> <li>・節水節電のため、利用者にカップ持参の協力の呼び掛けを実施。</li> <li>・国立市第五小学校4年生の総合学習の受け入れの際、老人福祉センター趣味の会「折り紙折り方教室ひだまり」「絵手紙つくしの会」が活動を通して交流。小学生によるお礼の会に参加。</li> <li>・かるがものクリスマス会にて、老人福祉センターの利用者の男性2名がサンタ役で協力。</li> </ul>
高齢者健康相談の実施	<p>健康相談利用者数(4月～3月)  毎月第1・3木曜日12:30～13:30まで嘱託医による健康相談を実施。  延べ24回、203名(男性94名、女性109名受診)。</p>

# 11) あさがおサービス区分・障害者自立促進事業サービス区分

## 1. 国立市からの指定を受け、指定管理者とした国立市障害者センターを管理運営します。

### (1) 国立市障害者センターの管理運営

①職員の状況	職 員	8名(所長、あさがお係長、あさがお支援員4、事務職、管理栄養士)
	常勤嘱託員	2名(あさがお支援員2)
	非常勤職員	16名(あさがお支援員13・あさがお看護師、自立促進事業指導員2)
	事務補助(非常勤職員)	1名
	調理員(非常勤職員)	3名
	心理治療・技術指導等講師	10名(心理治療、作業療法士、歯科衛生士、陶芸、音楽2、 リトミック3、キミ子方式絵画)
	嘱託医	1名

### ②あさがお(生活介護事業)の運営

開所時間 月～金曜日 8:30～17:00

種 別	実施日時	事業名	内 容 等																																										
生活介護事業 あさがお			活動時間 月～水・金曜日 9:10～16:00 木曜日 9:10～15:10																																										
a)利用者の状況			利用者在籍 32名(平成28年4月1日現在) 33名(平成28年9月30日現在) 9/5付 1名入所 33名(平成29年3月31日現在)																																										
i 利用者の障害の状況 (平成29年3月31日現在) 単位:人																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>知的障害の区分</th> <th>重 度</th> <th>中 度</th> <th>軽 度</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在 籍 者 数</td> <td>31</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>内、身体障害合併者数</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>				知的障害の区分	重 度	中 度	軽 度	合 計	在 籍 者 数	31	1	1	33	内、身体障害合併者数	10	0	1	11																											
知的障害の区分	重 度	中 度	軽 度	合 計																																									
在 籍 者 数	31	1	1	33																																									
内、身体障害合併者数	10	0	1	11																																									
ii 障害支援区分の状況 (平成29年3月31日現在) 単位:人																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>障害支援区分</th> <th>6</th> <th>5</th> <th>4</th> <th>3</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男 性</td> <td>17</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>女 性</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>26</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table>				障害支援区分	6	5	4	3	合 計	男 性	17	5	1	0	23	女 性	9	1	0	0	10	合 計	26	6	1	0	33																		
障害支援区分	6	5	4	3	合 計																																								
男 性	17	5	1	0	23																																								
女 性	9	1	0	0	10																																								
合 計	26	6	1	0	33																																								
iii 地域生活の状況 (平成29年3月31日現在) 単位:人																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地 域 生 活 の 状 況</th> <th>保護者と同居</th> <th>ケアホーム等</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 数</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table>				地 域 生 活 の 状 況	保護者と同居	ケアホーム等	合 計	人 数	15	18	33																																		
地 域 生 活 の 状 況	保護者と同居	ケアホーム等	合 計																																										
人 数	15	18	33																																										
iv 利用者の月別利用状況 単位:人																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者</td> <td>579</td> <td>552</td> <td>635</td> <td>567</td> <td>618</td> <td>579</td> <td>585</td> <td>565</td> <td>559</td> <td>549</td> <td>578</td> <td>613</td> <td>6,979</td> </tr> <tr> <td>1日平均</td> <td>28.9</td> <td>29.0</td> <td>28.8</td> <td>28.3</td> <td>28.0</td> <td>28.9</td> <td>29.2</td> <td>28.2</td> <td>29.4</td> <td>28.8</td> <td>28.9</td> <td>29.1</td> <td>28.7</td> </tr> </tbody> </table>				月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	利用者	579	552	635	567	618	579	585	565	559	549	578	613	6,979	1日平均	28.9	29.0	28.8	28.3	28.0	28.9	29.2	28.2	29.4	28.8	28.9	29.1	28.7
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計																																
利用者	579	552	635	567	618	579	585	565	559	549	578	613	6,979																																
1日平均	28.9	29.0	28.8	28.3	28.0	28.9	29.2	28.2	29.4	28.8	28.9	29.1	28.7																																

b)日常活動	通年	作業活動	陶芸(講師の指導により食器、花器等の作成)月2回 手工芸(さをり織り、編み物、刺し子)週2~3日 紙すき(牛乳パック利用の再生紙づくり)週5日 園芸(屋外にて野菜、花の栽培等)週3~4日 歩道清掃(さくら通り西側歩道部分)週2日
	通年	グループ活動	学習(調理、買物、喫茶、外出、創作活動等3班に分かれ活動)週1日
	通年	レクリエーション活動	歩行(障害者センター外周コース・市内)週5日 水泳(多摩障害者スポーツセンターにて)週3日 スポーツ(多摩障害者スポーツセンターにて全身及び各身体部位の運動、平均台、マット等を使用したサーキット等)年4回 バスケットボール(多摩障害者スポーツセンターにて)年4回 音楽(講師の指導による楽器演奏、歌唱等の活動。3グループで実施)年24回 リトミック(講師の指導による活動)年8回 キミ子方式絵画(講師の指導による活動)年10回
c)年間行事	4/1	始業式	
	4/22	一日外出	昭和記念公園散策 参加利用者 29名
	6/2~3	旅行	1日目;東武ワールドスクエア(栃木県日光市) 鬼怒川温泉 きぬ川ホテル三日月泊 2日目;バンダイミュージアム(栃木県都賀郡) 参加利用者 26名
	9/30	一日外出	ららぽーと立川立飛買い物・散策 参加利用者 26名
	10/16	ふれあいスポーツのつどい	市立第五小学校 参加利用者 28名
	12/9	お楽しみ会	くにたち福祉会館にて、ゲーム大会、プレゼント交換など。保護者も参加
	1/27	新年会	成人を祝う会、新年の挨拶、舞台披露など。あすなろと合同開催。保護者も参加。関係機関を招待。

d)自主活動	1/31~2/5	キミ子方式 絵画展	くにたち公民館ロビーにて。公民館シルバー学習室 と合同開催
	3/30	終業式	平成 28 年度終業式
	通年	自治会	日常活動、行事等に利用者の意見を反映させ、主体的に 参加していくことを目的に実施 8月に役員改選選挙を実施。月 2~3 回
e)保健衛生	月~金	日直	利用者の朝礼、終礼の司会進行。1日2名。組み合わせは自治会 で決定
	4/11	定期健康診断	レントゲン、尿検査、血圧、内診等 (於；都立多摩立川保健所)
	4/20	歯科検診	歯科医師による検診
	9/8	寄生虫等検査	寄生虫、細菌検査
	10/6	内科検診	嘱託医による健康診断
	年10回	ブラッシング 指導	歯科医師、歯科衛生士による職員への指導、歯科衛生士による利用者への指導
	週1回	体重測定	体調管理のための測定
	年24回	作業療法	「あさがお」のプログラム活動を通じて、ADL 維持・向上等を 図るため作業療法士の指導・助言を受ける
f)給食	月~金	給食	栄養のバランスや食形態に配慮し、実施 給食日より隔月で発行
g)家庭との連携	毎日	連絡帳	家庭及びケアホーム等との情報交換等
	4/1	保護者会	①平成 28 年度事業計画について ②グループ編成について ③平成 28 年度年間予定表について ④その他

	5/16	保 護 者 会	①旅行の概要について ②個別面談の実施について ③その他
	7月～8月	保護者個別面談	個別支援計画の確認等
	9/2	保 護 者 会	①今後の予定について ②あさがお旅行の報告 ③その他
	11/8	保 護 者 会	①上半期事業報告について ②送迎について ③職員の退職について ④今後の予定について ⑤その他
	1/16	保 護 者 会	①平成 28 年度及び 29 年度年間予定について ②その他
h) 利用者実習	6/27～6/29 7/13～8/31 8/25～8/26	利用者実習受入 利用者実習受入 利用者体験実習	都立八王子盲学校 1名 (3日間) 通所施設変更希望のため (毎週月・水) 1名 夏休み期間を利用したの体験実習 都立八王子盲学校 1名 (2日間)
i) 実習受入	8/1～9/5 10/3～11/4 2/13～2/17	学生実習受入 学生実習受入 体験学習	NHK 学園 1名 (24日間) 日本福祉専門学校 1名 (23日間) 日本体育大学 1名 (5日間)
j) 地域交流	年12回 年5回 7/20 8/9～8/10 8/23～8/24 8/24～8/26 年3回	ボランティア受入 ボランティア受入 ボランティア受入 夏体験ボランティア 夏体験ボランティア 夏体験ボランティア 交流会	トロンボーンとピアノのグループ バイオリンとピアノのグループ オカリナグループ「カミーノ」 1名受け入れ 1名受け入れ 1名受け入れ 市内保育園園児との交流。歌、踊りの披露
k) 視察・見学	7/11 7/16 8/3～8/5	見 学 見 学 新人教員研修	実習希望のため見学。保護者及び利用者 市内へ転居予定の保護者及び利用者 市教育委員会より依頼。新人教員 2名受け入れ

l) 防災訓練 m) 所内研修  n) 障害者センター運営委員会	3/9	見 学	実習希望のため見学。保護者及び利用者  年 12 回実施。地震及び火災を想定した避難訓練
	月 1 回		
	年 9 回		
	4/13		
11/22	第 2 回	①運営委員長・副委員長の選任 ②平成 28 年度事業計画及び予算について ③平成 28 年度年間予定について ④その他	
			①上半期事業報告 ②今後の予定について ③その他

③障害者自立促進事業

種 別	実 施 日 等	事 業 名	内 容 等
自立促進事業			活動時間 月～金曜日 9:00～17:00
a) 相談事業	随 時	障害者及びその 家族等の相談	随時（毎日受付） 相談件数 10 件
b) 情報事業	月～金	障害者福祉関係 資料の収集展示	都内障害者関係施設の概要パンフレット収集、展 示の他、各種情報誌の展示。
	月～金	書 籍 の 貸 出	書籍や福祉情報雑誌の貸出。
c) 文化事業	6/7, 14, 21, 28	障害者タブレッ ト教室	公民館との共催事業。身体に障害を持つ方を対象 に全 4 回開催。終了後、補講を 2 回実施。
	7/19, 8/30	タブレット補講	参加者延べ 29 名。
	10/7	交流ハイキング	都内（アクアパーク品川）自立促進事業利用者等。 参加者 19 名。
	月～金	機 器 利 用	市内障害者によるパソコン印刷機利用等。 延べ 35 名。

	月～金	ロビー利用	機器利用者、自立促進事業利用者等。 また、手をつなぐ親の会が書庫を利用。
d) 交流事業	10/16	ふれあいスポーツのつどい	市立第五小学校。参加者 15 名。
	12/12	お楽しみ会	福社会館にて、自立促進事業利用者等を対象に、会食・ゲーム等を行う。参加者 16 名。
e) 受注作業	随 時	パソコン入力印刷作業	企業就労は困難だが、短時間就労を希望する身体障害者を対象に、パソコン印刷の受注作業を実施。登録者 10 名。
f) グループ活動	随 時	シルクスクリーン活動	市内身体障害者による作業グループをつくり、企画、資材、営業、経理、作業を分担。登録者 5 名。
g) 月別利用状況			

単位：人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談事業	1	2	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	10
情報事業	1	1	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	7
文化事業	132	76	128	91	105	95	74	80	70	66	67	86	1070
交流事業	0	0	0	0	0	0	34	0	16	0	0	0	50
受注作業	27	16	8	15	21	17	17	8	6	5	3	10	153
グループ活動	11	12	10	10	7	11	12	14	6	2	6	6	107
月別合計	172	107	149	117	135	123	137	103	100	73	79	102	1397

## 12) あすなろサービス区分

### 1. 国上市からの指定を受け、指定管理者としたあすなろを管理運営します。

(1)あすなろの管理運営

①職員の状況	職員	4名(係長1名・支援員2名・看護師1名)
	常勤嘱託員	1名(栄養士)
	非常勤職員	2名(週5日勤務1名)
	調理員(非常勤職員)	2名(毎日1名勤務)
	理学療法士、作業療法士	各1名
	嘱託医	1名

開所時間 月～金曜日 8:30～17:00

種別	実施日等	事業名	内容等
生活介護事業 あすなろ			活動時間 月～金曜日 10:00～15:00 送迎(朝)8:35～(夕)15:00～
a)利用者の状況			平成29年3月末日現在 在席者6名(平成28年11月に1名他市より転入) 利用者出席状況 4月100% 5月96.8% 6月100% 7月98.0% 8月95.0% 9月96.0% 10月96.0% 11月98.3% 12月94.7% 1月90.4% 2月95.8% 3月96.0% 平均96.4%
b)日常活動	週3～4回	機能訓練・運動	関節可動域訓練等の運動及び理学療法的な訓練。 月2回、理学療法士の指導。 月1回、作業療法士の指導。
	月1～3回	園芸	草花・野菜の栽培。
	週3～4回	レクリエーション	ゲーム・創作活動・喫茶・音楽鑑賞・散歩・外出等、その時の目的と内容に応じ全体・グループ・個別と様々な形で行う。
c)年間行事	4/1	始業式	
	4/4	花見・昼食会	あすなろ園庭にて実施。利用者全員参加。
	5/20	施設大交流会	多摩地域重症心身障害者施設の大交流会(立川泉体育館)。利用者全員参加。

	7/14	夏のお楽しみ会	立川パレスホテル「レストラン イルペペ」で食事会。利用者全員参加。
	8/18	夏祭り	あすなろ館内にて、屋台風昼食ビュッフェ・富士見台一丁目自治会女性部ボランティア5名による盆踊り等。
	9/8～9	旅行	群馬・新潟方面。月夜野びーどろパーク、湯沢高原パノラマパーク観光。利用者全員参加。
	9/15	お月見の会	あすなろ館内で動画鑑賞等。
	10/16	ふれあいスポーツのつどい	市立第五小学校。利用者全員参加。
	11/4	一橋祭見学及び昼食会	一橋祭見学後、あすなろにて秋の行楽弁当昼食会。利用者全員参加。
	11/11	秋の1日外出	ららぽーと立川立飛にて昼食会。利用者全員参加。
	12/16	冬のお楽しみ会	あすなろにて「ケーキづくり」、「冬のお楽しみ会特製メニュー」で昼食。午後にボランティアによるピアノとトロンボーンの演奏会を開催。利用者5名参加。
	1/5	初詣	谷保天神。利用者5名参加。
	1/27	新年会	福祉会館大ホールにて障害者センターと合同で開催。利用者全員参加。5家族参加。
	2/3	節分の会	あすなろ館内にて豆まき等。利用者全員参加。
	2/24	梅見の会	府中郷土の森で梅見の会を実施。園内散策とレストランで昼食会。利用者5名参加。
	3/10	ボウリング大会	東大和グランドボウルで開催。利用者全員参加。
	3/17	春風コンサート	あすなろ館内でピアノとトロンボーンのコンサートを開催。演奏者2名、ボランティア1名。利用者5名参加。

d) 保健衛生	月 1 回	嘱 託 医 診 察	利用者の定期的な診察。職員への指導助言。
	6/16	定期健康診断	都立多摩療育園。利用者全員実施。
	6/17 12/8	ブラッシング指導	歯科医師会歯科衛生士による口腔状態の確認と職員への歯みがき介助の指導。
e) 給 食	月～金	給 食	きざみ・ミキサー食等、利用者の状態に応じて食形態と自助具及び介助方法等を検討しながら実施。
	6/17	給食試食会	保護者 5 名参加。
f) 防 災	月 1 回	自衛消防訓練	消防計画の確認、火災、地震を想定した避難訓練、水消火器を使用した消火訓練等。
	6/20 12/19	自主定期点検	施設構造、設備等の自主定期点検（年間 2 回の点検）。
g) ボランティア	隔月 1 回	散 髪	市内の理容師 1 名。毎回 3 名の利用者が散髪。
	月 1 回	「音楽の散歩道」	ボランティアによるピアノ・ヴァイオリンの演奏。
	月 1 回	「音楽の広場」	ボランティアによるピアノ・トロンボーンの演奏と利用者との合奏。
	月 1 回	ハンドエステ	ボランティアによる手首から先のオイルマッサージ。
h) 保護者との連携	毎 日	連 絡 帳	家庭と施設との情報交換。
	5 月～6 月	個人面談	平成 28 年度個別支援計画の確認。
	6/17	保護者会	多摩施設大交流会報告等。
	8/19	保護者会	9 月の旅行について、津久井やまゆり園事件及び不審者等への対応について。
	11/18	保護者会	旅行、ふれあいスポーツのつどい等行事報告。
	3/17	保護者会	新年会、梅見の会等行事報告。職員の異動等につ

i) 視察・見学	4/2	見学	いて。 本会事務局長・次長・国立市役所健康福祉部しょうがいしゃ支援課長ほか4名。
	4/12	見学	国立市役所健康福祉部しょうがいしゃ支援課相談係係長ほか職員2名。
	5/12	見学	府中けやきの森学園高等部進路担当教諭1名。
	5/18	見学	国立市役所健康福祉部しょうがいしゃ支援課相談係職員1名。
	7/15	見学	市内転入予定利用者及び保護者(各1名)。
	9/15	見学	市内転入予定利用者の保護者1名。
	1/13	見学	国立市役所健康福祉部しょうがいしゃ支援課長1名。
	1/24	見学	市内在住者1名。
	2/20	見学	ヘルプ協会くにたち職員2名。
	j) 従事者養成実習等	5/30~6/3	介護福祉士養成実習
10/31~11/14		介護福祉士養成実習	東京YMCA医療福祉専門学校より2名(10日間)。
11/28~12/12		介護福祉士養成実習	東京YMCA医療福祉専門学校より2名(11日間)。
k) 職員研修	4/6	所内研修	障害者の権利擁護と人権問題及び虐待の防止について。倫理綱領・あすなろ行動規範、感染症予防マニュアル、熱中症マニュアル、セクシャルハラスメント等について。
	4/20	所内研修	障害者差別解消法と成年後見制度利用促進法について。
	6/15	所内研修	障害者総合支援法の改正について。

1)他事業所等との連携	7/6	所内研修	障害者差別解消法について（映像資料による研修）。
	7/20	所内研修	発達障害者支援法の改正について。
	8/3	所内研修	津久井やまゆり園事件と全日本手をつなぐ育成会等当事者団体の本事件における声明文について。
	9/12	所外研修	第 1 回多摩立川保健所健康づくり調理師研修会（栄養士 1 名出席）。
	9/23	所外研修	第 2 回多摩立川保健所健康づくり調理師研修会（栄養士 1 名出席）。
	10/5	所内研修	東京パラリンピックに向けた施設整備について・障害年金の地域格差問題について・「障害者×感動」を問う-NHK の 24 時間テレビ裏番組の反響について
	12/21	所内研修	滝乃川学園相談支援センター「もなみ」の業務について（滝乃川学園より相談員 2 名を講師として招き実施）。
	6/27	居宅介護事業所との情報交換	ヘルプ協会くにたちとの連携（ヘルプ協会職員 2 名来所、あすなろ利用者の移乗時等の介助方法の確認と情報交換など）。
	6/29	短期入所事業所との情報交換会	滝乃川学園レスパイトサービス紙ひこうきとの連携（紙ひこうき職員 1 名来所、食事介助の方法等情報交換）。
	7/27	短期入所事業所職員との情報交換	滝乃川学園レスパイトサービス紙ひこうきとの連携（紙ひこうき職員 2 名来所、身体介護の方法等情報交換）。
9/20	短期入所事業所職員との情報交換	滝乃川学園レスパイトサービス紙ひこうきとの連携（紙ひこうき職員 1 名来所、食事介助の方法等情報交換）。	
5/17, 7/4, 9/15	自立支援連絡会つどい部会への出席	国立市健康福祉部しょうがいしゃ支援課、自立支援協議会・自立支援連絡会つどい部会に職員 1 名派遣。	

## 13) 福祉資金貸付事業サービス区分

### 1. 福祉資金貸付事業の実施

報告項目	実施状況
相談件数	5件（延べ件数）《27年度:2件》
貸付件数、貸付額（新規分）	0件 0円
総貸付件数、貸付額	12件 469,000円
平成28年度償還額	5件 52,000円
滞納者への対応	9月、借受人全員へ督促状を送付。文書及び電話連絡にて、随時状況把握や督促を実施。

## 14) 歳末たすけあい運動事務サービス区分

### (1) 歳末たすけあい運動の推進

報告項目	実施状況
歳末たすけあい運動の実施 ワンコインチャリティイベントの実施	12/1～31の期間に「歳末たすけあい運動」を実施。 12/18に実施。市内在住在勤の方を対象に、楽器演奏、レビューショー、落語など披露していただき、歳末たすけあい募金への協力を呼び掛けた。 イベントによる募金額は48,627円となった。
地域福祉活動費配分金の充 当事業	平成27年度募金実績に基づく配分金を、下記の地域福祉事業に充当。 ・小地域福祉活動事業費 ・国立市敬老大会への記念品配布事業 ・オリジナルカレンダー作成 ・見守り活動支援事業
街頭募金実施の検討	未実施。

平成28年度 募金状況(平成29年3月31日現在)

地区	計	平成27年度	比較▲増減
谷保・青柳・石田・泉・矢川	513,820	579,077	▲ 65,257
東	270,900	271,750	▲ 850
中	296,501	289,956	▲ 6,545
西	145,843	158,155	▲ 12,312
北	202,494	195,035	▲ 7,459
富士見台	264,098	270,298	▲ 6,200
その他	358,188	379,248	▲ 21,060
合計	2,051,844	2,143,519	▲ 91,675

### 歳末たすけあい募金 平成19～28年度の推移

— 募金額



▲ワンコインチャリティイベントの様子

### (2) 赤い羽根共同募金運動の推進

報告項目	実施状況
赤い羽根共同募金運動の実施	10/1～31の期間に「赤い羽根共同募金運動」を実施。共同募金国立地区協力会事務局として理事会を運営。年度監査（8/4）、理事会（8/26）開催。第2回理事会（1/12）を実施。第2回理事会にて、国立地区における地域配分（B配分）の案件（申請件数5件、940,000円）について審査し、東京都共同募金会へ推せん。
街頭募金の実施	共同募金国立地区協力会理事のほか、NHK 学園生徒会と国立市少年野球連盟の有志が参加。10/4に国立駅北側・南側の駅頭にて街頭募金を実施。街頭募金額は、132,905円となる。
ポスターコンテストの実施	市内在住、在学の小学生を対象に「共同募金国立地区協力会ポスターコンテスト」を実施。22名が参加。共同募金国立地区協力会第1回理事会内で審査し各賞を付与。
共同募金国立地区協力会の運営	共同募金国立地区協力会理事会を設置し、本会が事務局を運営。街頭募金へ取り組むほか、地域配分の推せんを行なう。

平成 28 年度 募金状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

単位：円

地 区	募金額	平成 27 年度	比較▲増減
谷保・青柳・石田・泉・矢川	317,650	378,400	▲ 60,750
東	243,200	271,600	▲ 28,400
中	111,500	112,500	▲ 1,000
西	63,000	46,000	▲ 17,000
北	81,700	84,100	▲ 2,400
富士見台	184,857	196,973	▲ 12,116
街頭募金	132,905	147,538	▲ 14,633
その他	151,705	216,493	▲ 64,788
合 計	1,286,517	1,453,604	▲ 167,087

### 赤い羽根共同募金 平成 19～28 年度の推移



▲赤い羽根ポスター作品 街頭募金の様子

# 公益事業区分

## 1) 家計相談支援事業サービス区分

1. 国立市からの委託を受け、家計相談支援事業を運営します。

### ①相談、支援件数等

報告項目	実施状況
相談対応件数	相談対応件数 164 件 (来所 115 件 電話 49 件)
支援件数	25 件 支援調整会議によるサービス利用の決定 18 件 (内本年度利用決定 13 件) 支援調整会議によるサービス決定以外によるサービス利用 7 件  家計相談支援終結 4 件

### ②関係機関との連携強化

報告項目	実施状況
支援調整会議への出席	自立相談支援機関である国立市の支援調整会議へ参加。 内容 生活困窮者自立支援法における個別ケースの相談内容の共有及び支援プランの検討決定 定例開催(毎月第3木曜日 計12回開催) 4/21、5/19、6/18、7/21、8/25、9/15、10/20、11/17、12/15、1/19、2/16、3/16  随時開催(2回) 7/5、12/7
自立相談支援機関との情報交換	自立相談支援機関である国立市と本会家計相談員及び貸付事業担当者との情報交換を月に1回開催。
生活困窮者自立制度事業実施社協情報交換会への参加	10/12 生活困窮者自立支援事業を実施している都内社協の情報交換会へ参加。

### ③研修会及び講演会の実施

報告項目	実施状況
外部会議等への参加	2/ 3 「市民が直面する法的問題解決について」(市主催)。 2/24 民事調停模擬調停見学。 3/10 特定調停研修。
講演会の開催	11/11 国立市民及び本会職員を対象に講演会を開催。 場所：くにたち福祉会館中会議室 テーマ「あなたの家計は大丈夫？将来の生活に備えて今できること」 ～現状を振り返り、将来の生活に備えよう～

	講師 早野木の美（東京都消費啓発員）	22名参加。
--	--------------------	--------

## 2) 地域包括支援センター福祉会館窓口サービス区分

### 1. 国立市からの委託を受け、地域包括支援センター福祉会館窓口を運営します。

#### (1) 重点事業

#### ① 担当地域での小地域活動の充実

地域でのミニ講座等を開催し、情報交換、連携などに取り組み、見守り機能を充実します。

報告項目	実施状況
地域でのミニ講座の開催等	未実施。

#### ② 関連機関との連携強化

高齢者、介護者の支援のために、市役所関係部署をはじめ、市保健センター、保健所、医療機関、介護保険事業所等との連携をより強化し、情報の共有化や課題解決にむけた取り組みを行います。

報告項目	実施状況
地域包括支援センターとの連携	地域包括窓口連絡会議を定期的に開催。市・地域包括支援センター及び3ヶ所の地域窓口職員が参加し、介護予防・生活支援サービス提供の総合調整、居宅サービス事業者・居宅介護支援事業所の支援等について協議、情報交換、事例検討。毎月1回 午後2時～3時30分 全12回（4/11、5/19、6/13、7/14、8/16、9/13、10/12、11/15、12/13、1/17、2/14、3/14）開催。この他、市・地域包括支援センターの地域窓口担当職員との情報交換会を月1回開催。
地域見守りネットワーク会議	7/28、2/2 実施。
認知症サポーター養成講座	6/25、8/1、9/29 キャラバンメイトとして参加。
認知症サポーターステップアップ講座	3/23 参加。
民生委員との連携	見守り 11 件。 5/6、10/27 中地区民生委員 実施。 7/7 富士見台地区民生委員 実施。 5/20、11/18、2/17 東地区民生委員 実施。
医療機関との連携	26 件。
事業所との連携	居宅介護支援事業所 26 件。 その他の福祉関係事業所との連携も随時行った。
相談事業情報提供	居宅事業所と高齢福祉サービス導入及びその他介護保険利用希望の方に関して情報提供し必要に応じて申請を行った。

	有料老人ホーム、療養型医療施設等の各種施設に関する情報を提供。独居及び高齢者のみ世帯の相談者への電話によるモニタリング、相談を実施。
第5回認知症の日	9/22 於：一橋大学 兼松講堂 受付、プログラム、サポートで参加。
福祉用具研修	7/20 参加。
地域包括支援センター現任者研修	1/17、18 参加。
介護者交流会「陽だまりの会」	9/30、12/15、3/22 参加。
いいあるきネット in くにたち実行委員会	5/24、6/28、8/18、10/20、11/11 参加。 (いいあるきネット in くにたち 10/16)

③地域自治会との懇談会開催

民生委員、老人クラブなどの協力を得て、地域懇談会を開催し、高齢者の実態把握および要援護高齢者の発見や支援に繋げていきます。

報告項目	実施状況
自治会との話し合い	未実施。
老人クラブとの話し合い	未実施。

④虐待の早期発見・防止等のため、権利擁護事業の推進

高齢者虐待防止マニュアルを活用する等、高齢者虐待の早期発見、防止に努め、権利擁護事業を推進します。

報告項目	実施状況
擁護者による高齢者虐待研修	5/26～27 参加。

⑤福祉会館窓口通信の発行

報告項目	実施状況
窓口通信の発行・配布	毎月700部発行し、単位老人クラブ、独居高齢者、担当地域の民生委員に配布。また、老人福祉センターや公民館、地域福祉館、防災センターに設置。

a)方法別相談件数単位：件

方法	合計
訪問	512
来所	147
電話	320
夜間・休日	0
その他	82
28年度合計	1061
前年度合計	982

b)地域別相談件数 単位：件

地域	合計
東	274
中	209
富士見台 1・2・3丁目	496
その他・不明	82
28年度合計	1061
前年度合計	982

c)相談者別相談件数 単位：件

相談者	合計
本人	576
家族	151
民生委員	11
医療機関	26
保健機関	0
福祉関係	124
ケアマネジャー	26
その他	147
28年度合計	1061
前年度合計	982

d)地域別訪問件数及び訪問延べ件数（上段は実件数、下段は延べ件数）

地域	合計
東	118
	124
中	114
	118
富士見台 1・2・3丁目	276
	320
病院・施設	4
	10
その他・不明	0
	0
28年度合計	512
	572
前年度合計	502
	589

e)サービス別 利用手続き支援件数

サービス内容	合計
自立支援日常生活用具給付等	2
自立支援住宅改修給付	11
徘徊高齢者位置情報サービス	10
在宅高齢者緊急通報システム	30
食事サービス	136
ふれあい牛乳支給	48
寝たきり高齢者等おむつ貸与	8
寝具乾燥消毒	0
高齢者等外出支援サービス	36
介護保険福祉用具	2
介護保険住宅改修	13
28年度合計	296
前年度合計	324

vi) 実態把握件数

	合計
28年度	263

※自立支援デイサービス、自立支援ショートステイは昨年度で廃止

### 3) 居宅介護支援事業サービス区分

#### (1) ケアプランセンター

##### ① 年齢別利用者の現況

(平成 29 年 3 月 31 日現在) 単位：人

年 齢	人 数
～64 歳	6
65～69 歳	4
70～74 歳	9
75～79 歳	14
80～84 歳	32
85～89 歳	41
90～94 歳	17
95～99 歳	8
100 歳以上	2
合 計	133

##### ② 地区別利用者の現況

(平成 29 年度 3 月 31 日現在) 単位：人

地 区	人 数
東	29
中	17
西	12
北	6
富士見台	48
谷保	15
青柳	2
石田・泉	3
国立市以外	1
合 計	133

##### ③ 要介護度別利用者の状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在) 単位：人

要介護度	合計 (延べ人員)	
要支援 1	5	
要支援 2	8	
要介護 1	44	
要介護 2	30	
要介護 3	21	
要介護 4	14	
要介護 5	11	
合 計	28 年度	133
	前年度	128

#### (2) 重点課題への取り組み

##### ① 介護保険法における介護給付ケアマネジメントの実施

報 告 項 目	実 施 状 況
所内カンファレンス サービス担当者会議 ケアマネタイム	月～金曜日、毎日実施。 開催回数 159 件。 必要に応じて実施。
モニタリング	1 ヶ月 1 回のモニタリングを徹底。各担当者が記録したモニタリングシートを管理者が確認。
アセスメントシート、支援経過記録の整理	アセスメントシートの整理を実施。支援経過記録は各担当が整理し、モニタリング後に管理者が確認。

②個人情報の管理

報告項目	実施状況
個人情報の取り扱い	個人情報取扱業務概要説明書によって説明し、個人情報使用同意書により同意を得た上で、慎重に対応するよう徹底。

③専門研修を含む各種研修・連絡会等への積極的な参加

報告項目	実施状況
東京都介護支援専門員専門研修	2名専門研修参加。
国立市介護保険事業者連絡会総会	5/18 参加。
国立市介護保険事業者連絡会研修会	随時参加。

④苦情解決システムの円滑な実施

報告項目	実施状況
苦情解決システム	苦情0件

## 4) くになち福祉会館管理サービス区分

1. 国立市からの指定を受け、指定管理者としてくになち福祉会館を管理運営します。

(1) くになち福祉会館及び分室の管理・運営事業

報告項目	実施状況
利用状況	別表のとおり。
高齢者健康体操	<p>さわやか定員 300 名、らくらく定員 100 名にて公募したところ、さわやか 321 名、らくらく 102 名、合計 423 名の応募があり、抽選を実施。</p> <p>【さわやか健康体操】</p> <p>60 歳以上の市民 300 名を対象に年齢ごとに 1 班 50 名 6 クラスで 4 月から実施。</p> <p>Aグループ 1, 2 班(68～78 歳/2 班 65～80 歳)            第 1・3 木曜日/実施回数 22 回/登録 100 名(1 班 50 名 2 班 50 名)            延べ参加人数 1, 610 名(1 班 831 名 2 班 779 名)            1 回平均参加者数≒73 名(1 班 38 名 2 班 35 名)</p> <p>Aグループ 3, 4 班(3 班 68～85 歳/4 班 80～93 歳)            第 2・4 木曜日/実施回数 22 回/登録 100 名(3 班 50 名 4 班 50 名)            延べ参加人数 1, 443 名(3 班 755 名 4 班 689 名)            1 回平均参加者数≒66 名(3 班 34 名 4 班 31 名)</p> <p>Bグループ 1, 2 班(1 班 60～74 歳/2 班 70～74 歳)            第 1・3 木曜日/実施回数 22 回/登録 100 名(1 班 50 名 2 班 50 名)            延べ参加人数 1, 644 名(1 班 795 名 2 班 840 名)</p>

	<p>1回平均参加者数≒75名(1班36名2班39名)  ※4月開講時のさわやか健康体操の待機者は21名。参加辞退者が出た時点で速やかに待機者に連絡をし繰り上げた。</p> <p>【らくらく健康体操】  60歳以上の市民100名を対象に1班概ね50名2クラスで4月から実施。  らくらくグループ1,2班(1班66~94歳/2班66~88歳)  第1・3月曜日/実施回数22回/登録103名(1班55名2班48名)  延べ参加人数 1,543名(1班842名2班701名)  1回平均参加者数≒70名(1班38名2班32名)</p>
初心者フラダンス教室	<p>60歳以上の市民30名(月2回)を対象に前後期クラスに分けて実施。  前期(4~9月)  第1・3金曜日/実施回数12回/登録8名(60~78歳)  延べ参加人数54名/1回平均参加者数≒5名  後期(10~3月)  第1・3金曜日/実施回数12回/登録14名(60~87歳)  延べ参加人数102名/1回平均参加者数≒9名</p>
高齢者向け啓発事業	<p>3/10 18名参加。  60歳以上の市民を対象に「安心して暮らすための防犯講座」を立川警察署生活防犯課防犯係の方を講師に開催。</p>
地域活動等への協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立市商工会によるくにたちポイント登録のSuica等を活用した安心・安全メールサービスへ協力。</li> <li>・国立市立国立第五小学校地区の「ピーポくんの家」として登録し、掲示。</li> <li>・不要入れ歯のリサイクルボックス設置。</li> <li>・エコキャップリサイクル専用回収ボックス設置。</li> <li>・「熱中症予防 緊急一時避難所」を掲示。</li> <li>・「認知症サポーターがいます」を掲示。</li> <li>・初心者フラダンス教室0Bの自主サークル「フラダンス愛好会」有志が、7/10にYMCA医療福祉専門学校より招待を受け文化祭でフラダンスを披露。7/21には富士見台地区の高齢者施設(ライフタイム)、9/23には青柳地区の高齢者施設(国立あおやぎ苑)にてフラダンスを披露し、地域交流活動を行う。</li> </ul>
夏季節電対応(7/1~9/30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷房設備運転時間の短縮、館内温度を全館28℃に設定。</li> <li>・内扉自動ドアの運転休止。</li> <li>・館内蛍光灯の減灯、消灯の実施(一部、通年継続)。</li> <li>・自動販売機の節電運転(通年継続)。</li> <li>・夜間外灯の一部消灯(通年継続)。</li> </ul>

各所修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温水真空ヒーター部品交換修繕</li> <li>・ 2階浴室サッシ戸車交換修繕</li> <li>・ 1階南側玄関自動ドアガラス修繕</li> <li>・ 機械室給排気ファン整備</li> <li>・ 空調機整備</li> <li>・ 控室エアコン交換</li> <li>・ 在宅サービス室水道蛇口修繕</li> <li>・ 非常灯照明設備バッテリー交換修繕</li> <li>・ 浴槽用プレート式熱交換機整備</li> <li>・ 講座室、在宅サービス室木製ドア等修繕</li> </ul> <p>※上記のほか、国立市の直接実施により、屋上防水改修工事を実施。</p>
会議等	<p>月1回 担当職員による情報共有や業務改善を目的とした会議を実施。</p>



▲らくらく健康体操



▲高齢者啓発 防犯講座

くにたち福祉会館・会議室等の使用申請状況(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

種 別	区 分	福祉関係利用		一 般 利 用			利 用 合 計	
		件数	人数	件数	人数	金額	件数	人数
大ホール	午前	52	4,544	78	1,360	202,800	130	5,904
	午後	206	6,442	23	1,286	80,500	229	7,728
	夜間	72	2,328	64	1,672	224,000	136	4,000
大ホール控室	午前	47	470	7	60	4,900	54	530
	午後	69	628	11	92	9,900	80	720
	夜間	7	70	4	40	3,600	11	110
中会議室	午前	84	1,589	20	394	28,000	104	1,983
	午後	204	3,758	22	540	39,600	226	4,298
	夜間	94	2,824	16	365	28,800	110	3,189
小会議室	午前	92	965	78	878	62,400	170	1,843
	午後	157	2,100	13	130	13,000	170	2,230
	夜間	62	752	16	189	16,000	78	941
講座室	午前	58	915	43	607	60,200	101	1,522
	午後	212	2,886	9	212	16,200	221	3,098
	夜間	22	413	12	205	21,600	34	618
料理講習室	午前	81	1,331	20	337	34,000	101	1,668
	午後	95	1,619	12	368	27,600	107	1,987
	夜間	25	460	22	364	50,600	47	824
和室(大)	午前	80	1,303	44	578	35,200	124	1,881
	午後	91	1,308	28	309	28,000	119	1,617
	夜間	22	493	9	114	9,000	31	607
和室(小)	午前	40	322	37	388	29,600	77	710
	午後	76	622	49	384	49,000	125	1,006
	夜間	23	228	3	26	3,000	26	254
大広間	夜間	28	871	16	765	51,200	44	1,636
分 室	夜間	2	100	17	146	17,000	19	246
合 計		2,044	39,341	673	11,809	1,145,700	2,717	51,150

※福祉会館の自主事業による使用、老人福祉センターの趣味の会活動による使用は含まない。

くにたち福祉会館・会議室等の稼働状況(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

福祉関係利用、一般利用、福祉会館自主事業等のすべてについて

種別	区分	稼働状況			前年度比	
		開館日数	稼働日数	稼働率(%)	昨年度稼働率(%)	増減
大ホール	午前	295	274	93	87	+ 6
	午後	295	274	93	86	+ 7
	夜間	295	137	46	43	+ 3
大ホール控え室	午前	295	130	44	45	△ 1
	午後	295	178	60	66	△ 6
	夜間	295	24	8	7	+ 1
中会議室	午前	295	238	81	85	△ 4
	午後	295	274	93	87	+ 6
	夜間	295	160	54	58	△ 4
小会議室	午前	295	228	77	75	+ 2
	午後	295	258	87	89	△ 2
	夜間	295	135	46	38	+ 8
講座室	午前	295	229	78	79	△ 1
	午後	295	261	88	83	+ 5
	夜間	295	86	29	28	+ 1
料理講習室	午前	295	120	41	38	+ 3
	午後	295	140	47	43	+ 4
	夜間	295	53	18	19	△ 1
和室(大)	午前	295	157	53	60	△ 7
	午後	295	235	80	78	+ 2
	夜間	295	47	16	20	△ 4
和室(小)	午前	295	136	46	47	△ 1
	午後	295	197	67	70	△ 3
	夜間	295	36	12	11	+ 1
大広間	午前	295	258	87	84	+ 3
	午後	295	258	87	91	△ 4
	夜間	295	48	16	13	+ 3
分室	午前	295	178	60	51	+ 9
	午後	295	157	53	52	+ 1
	夜間	295	22	7	22	△15

すべての使用を稼働対象として稼働率を算出(ただし、休館日使用を除く)。小数点以下四捨五入

# 収益事業区分

## 1) 喫茶わかばサービス区分

1 喫茶コーナー等を経営し、心身にしょうがいのある方の社会参加を支援します。

(1) 喫茶コーナー「わかば」の運営

報告項目	実施状況														
実習生受入	知的しょうがい者、身体しょうがい者、精神しょうがい者等を営業補助として週1回2時間～週2回10時間受け入れ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人 3名(知的2名、精神1名)</li> <li>・施設など 3名(棕櫚亭地域生活支援センターなびい2名、うめの木作業所1名)</li> </ul>														
①週間受入状況	(月)3名【知的1、精神2】 (水)2名【知的1、精神1】 (木)1名【知的1】 (金)1名【知的1】														
②実習報償費	実習生延べ77人に対し604,000円の支出。														
③懇親会の開催	卒業生を招き、実習生と懇親を深めるためにお楽しみ会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/24 冷やし中華、ぎょうざ作り 10名参加</li> <li>・2/12 お好み焼き、チョコレートフォンデュ 12名参加</li> </ul>														
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入施設職員との実習生に関する打ち合わせを17回実施。</li> <li>・2月～3月上旬 受入実習生とのヒアリング(本人・家族・施設職員)</li> <li>・実習生受け入れ面接1名実施。</li> <li>・ポイントカード発行を継続。</li> <li>・市内福祉施設にて焙煎したコーヒー豆を使用。</li> <li>・市内福祉施設利用者の絵画作品を店内に展示。</li> <li>・平成28年熊本地震復興支援メニューとして「阿蘇人サイダー(プレーン、しそ)」、(数量限定)など、発売。阿蘇人サイダーの売り上げ(販売数24本)の一部528円を熊本県共同募金会へ送金。</li> </ul>														
営業実績	<p>営業日数 190日 利用者数 4,087人(1日平均 約21.5人利用)</p> <p>品目別売上状況(平成28年4月1日～平成29年3月31日)</p> <table border="1"> <tr> <td>飲み物類</td> <td>455,790円</td> </tr> <tr> <td>食べ物類</td> <td>1,022,020円</td> </tr> <tr> <td>サイド・デザート</td> <td>423,620円</td> </tr> <tr> <td>復興支援</td> <td>7,200円</td> </tr> <tr> <td>熊本地震義援金送金分</td> <td>△528円</td> </tr> <tr> <td>ポイントカード</td> <td>△43,500円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,864,602円</td> </tr> </table>	飲み物類	455,790円	食べ物類	1,022,020円	サイド・デザート	423,620円	復興支援	7,200円	熊本地震義援金送金分	△528円	ポイントカード	△43,500円	合計	1,864,602円
飲み物類	455,790円														
食べ物類	1,022,020円														
サイド・デザート	423,620円														
復興支援	7,200円														
熊本地震義援金送金分	△528円														
ポイントカード	△43,500円														
合計	1,864,602円														

## 2) 自動販売機設置事業サービス区分

### 1 公共施設等での自動販売機設置を継続し、自己財源の拡充に努めます。

#### (1) 自動販売機設置事業

社会福祉協議会の自己財源獲得の手段として、継続して自動販売機の設置を行います。また、災害時対応型の機種を設置を継続していきます。

報告項目	実施状況																								
自動販売機設置事業 (収益事業)	<p>国立市内の公共施設等に自動販売機設置 設置場所別売上（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）</p> <table border="1"> <tr> <td>くにたち福祉会館 2 階</td> <td>飲料</td> <td>150,597 円</td> </tr> <tr> <td>くにたち福祉会館 4 階</td> <td>飲料</td> <td>78,603 円</td> </tr> <tr> <td>くにたち南市民プラザ</td> <td>飲料</td> <td>97,932 円</td> </tr> <tr> <td>くにたち北市民プラザ</td> <td>飲料</td> <td>449,377 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タバコ</td> <td>4,537 円</td> </tr> <tr> <td>国立市環境センター</td> <td>飲料</td> <td>210,369 円</td> </tr> <tr> <td>流域下水道処理場広場</td> <td>飲料</td> <td>436,116 円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,427,531 円</td> </tr> </table> <p>上記のうち、北市民プラザ、南市民プラザ、福祉会館 2 階、同 4 階設置の飲料自販機について、災害救援型ベンダー機種（大規模な自然災害発生時に解錠し被災者に飲料水等を供給ができる機種）の設置を継続。</p>	くにたち福祉会館 2 階	飲料	150,597 円	くにたち福祉会館 4 階	飲料	78,603 円	くにたち南市民プラザ	飲料	97,932 円	くにたち北市民プラザ	飲料	449,377 円		タバコ	4,537 円	国立市環境センター	飲料	210,369 円	流域下水道処理場広場	飲料	436,116 円	合 計		1,427,531 円
くにたち福祉会館 2 階	飲料	150,597 円																							
くにたち福祉会館 4 階	飲料	78,603 円																							
くにたち南市民プラザ	飲料	97,932 円																							
くにたち北市民プラザ	飲料	449,377 円																							
	タバコ	4,537 円																							
国立市環境センター	飲料	210,369 円																							
流域下水道処理場広場	飲料	436,116 円																							
合 計		1,427,531 円																							

## その他の取り組み等

### 1. その他、法人運営のために必要な事業の推進や活動の支援に取り組みます。

#### (1) 消防訓練等の実施

報告項目	実施状況
くにたち福祉会館の消防訓練	<p>7/26 デイサービス事業廃止のため、利用者の避難がなく、職員のみ参加。水不足により散水が出来なかったが、消防士より消化器の使い方を教わることにより、防災意識を高めることが出来た。また、脱出シューターによる訓練では未経験者の職員が体験することが出来た。</p> <p>1/18 地震を想定した避難訓練を実施。避難訓練後、講評をいただいた消防官に対し、館内利用者から質疑応答があり、改めて震災や防災への意識を深めることができた。起震車体験では、職員だけではなく、館内利用者及び児童館利用者も体験した。</p>
市民参加型消防訓練	未実施。
国立市障害者センターの消防訓練	月 1 回
あすなるの消防訓練	月 1 回

(2) 国立市との交流人事の継続・実施

報告項目	実施状況
国立市との交流人事	本会課長職 1 名を国立市へ派遣。あわせて国立市より課長職 1 名を派遣受入。

(3) 本会職員の人事考課制度の導入

報告項目	実施状況
人事考課制度の実施	本会正規職員、常勤嘱託員を対象に実施。

(4) 国立市社会福祉法人連絡会の運営

報告項目	実施状況
全体会議の開催	6/3、9/23、1/13 全体会議を開催。 社会福祉法人改革、災害発生時の対応等についての情報交換を行った。



▲消火器訓練の様子



▲起震車体験の様子

## 目 次

事業指針	・・・ 1
法人の運営	・・・ 2
社会福祉事業区分	
1) 法人運営事業サービス区分	・・・ 6
1. 社会福祉協議会の基盤強化を推進します。	
2) 地域福祉事業サービス区分	・・・ 10
1. 広報事業を推進します。	
2. 市民参加により部会活動を推進します。	
3. 福祉のまちづくりのための事業を推進し、地域福祉活動を支援します。	
4. 高齢者のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。	
5. しょうがい児・者のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。	
6. 児童・家庭のための福祉事業を推進し、福祉活動を支援します。	
7. ふれあいのまちづくり事業を推進します。	
8. 経済的に困窮する世帯支援のため、緊急援護事業を実施します。	
3) 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分	・・・ 25
1. 貸付事業を運営し、経済的に困窮する世帯の自立を支援します。	
4) 安心サービス事業サービス区分	・・・ 28
1. 安心サービス事業を運営し、介護・家事援助を必要とする世帯を支援します。	
5) デイホーム事業サービス区分	・・・ 32
1. 国立市デイホーム事業を国立市より受託し、運営します。	
6) ボランティアセンターサービス区分	・・・ 34
1. 国立市ボランティアセンターを運営し、ボランティア活動を推進します。	
7) 福祉サービス利用援助事業サービス区分	・・・ 41
1. 東京都社会福祉協議会より委託を受け、地域福祉権利擁護事業を運営します。	
8) 成年後見事業サービス区分	・・・ 42
1. くにたち権利擁護センターを運営し、権利擁護や成年後見に関する事業を推進します。	
9) 訪問介護事業サービス区分・障害者居宅介護等事業サービス区分	・・・ 43
1. ヘルパーステーションを運営します。	
10) 老人福祉センターサービス区分	・・・ 50
1. 国立市からの指定を受け、指定管理者とした老人福祉センターを管理運営します。	
11) あさがおサービス区分・障害者自立促進事業サービス区分	・・・ 52
1. 国立市からの指定を受け、指定管理者とした国立市障害者センターを管理運営します。	
12) あすなろサービス区分	・・・ 58
1. 国立市からの指定を受け、指定管理者としたあすなろを管理運営します。	
13) 福祉資金貸付事業サービス区分	・・・ 63
1. 福祉資金貸付事業の実施	
14) 歳末たすけあい運動事務サービス区分	・・・ 63

## 公益事業区分

- 1) 家計相談支援事業サービス区分 . . . . 66
  - 1. 国立市からの委託を受け、家計相談支援事業を運営します。
- 2) 地域包括支援センター福祉会館窓口サービス区分 . . . . 67
  - 1. 国立市からの委託を受け、地域包括支援センター福祉会館窓口を運営します。
- 3) 居宅介護支援事業サービス区分 . . . . 70
  - 1. ケアプランセンターを運営します。
- 4) くにたち福祉会館管理サービス区分 . . . . 71
  - 1. 国立市からの指定を受け、指定管理者としてくにたち福祉会館を管理運営します。

## 収益事業区分

- 1) 喫茶わかばサービス区分 . . . . 76
  - 1. 喫茶コーナー等を経営し、心身にしょうがいのある方の社会参加を支援します。
- 2) 自動販売機設置事業サービス区分 . . . . 77
  - 1. 公共施設等での自動販売機設置を継続し、自己財源の拡充に努めます。

## その他の取り組み等

- 1. その他、法人運営のために必要な事業の推進や活動の支援に取り組みます。 . . . . 77